

大分の畜産

2021

題字：日田市立大山中学校3年 宮本綾乃



私は、友達のお父さんが牛にえさをあげているところを描きました。工夫した所は屋根の色を一枚ずつ変えてぬった所です。牛がうれしそうにエサを食べている表情を描くところがむずかしかったです。小田 友瑞

第37回高山辰雄賞ジュニア県美展入賞 日田市立有田小学校4年 小田友瑞

令和3年度

大分県

目次

I	農業及び畜産の概要	
1	農業の概要	1
2	畜産の概要	3
II	家畜別の動き	
1	肉用牛	4
2	乳用牛	8
3	豚	12
4	採卵鶏	15
5	ブロイラー	17
6	地鶏	19
7	生産費と所得の推移	20
III	飼料	
1	飼料作物作付状況	22
2	配合混合飼料	23
3	放牧取組状況	24
IV	家畜衛生・畜産環境	
1	監視伝染病の発生状況	25
2	環境汚染問題発生件数	26
資料1	畜産関係団体等一覧	27
資料2	畜産関係機関県組織機構	28
資料3	令和3年 畜産・流通関係の主な出来事	29
資料4	選抜種雄牛「加代白清」 ^{かよしらぎよ} 産子が好成績	35
資料5	大分の畜産物ブランド	36

『大分の畜産2021』 注意事項

- ・令和4年3月現在の最新の公表数値をもとに算出・掲載しており、第一報や速報値を含みます。
- ・切り捨て・切り上げにより、各項目の構成比の和は100%とならないことがあります。

I 農業及び畜産の概要

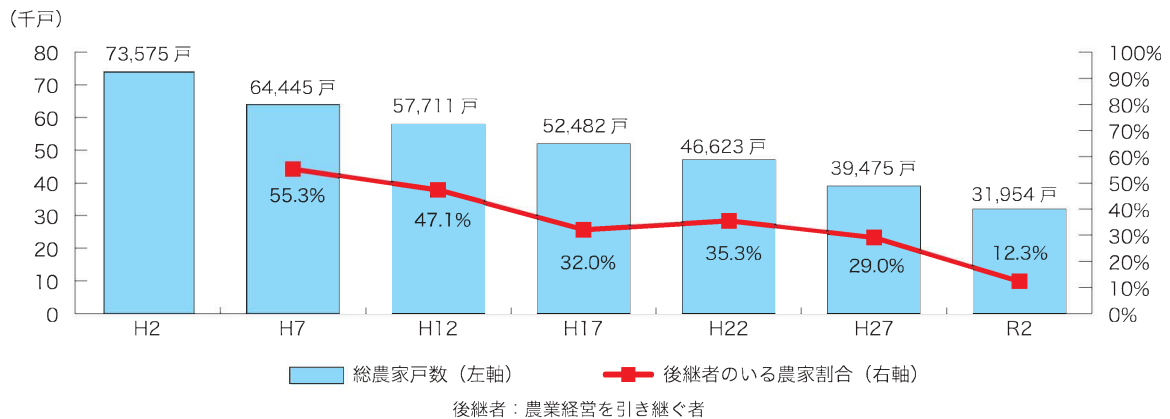
1 農業の概要

(1) 本県農業の位置づけ

項目	単位	区 分					資料
		大分県	九州	全国	大分/九州(%)	大分/全国(%)	
総農家戸数	戸	31,954	247,411	1,747,079	12.9	1.8	農林水産省「農林業センサス(令和2年)」
販売農家戸数	戸	18,099	156,940	1,027,892	11.5	1.8	
(構成比)	(%)	56.6	63.4	58.8	89.3	96.3	
農業従事者数	人	39,162	358,506	2,493,672	10.9	1.6	農林水産省「生産農業所得統計(令和2年)」
農業産出額	億円	1,208	17,422	89,557	6.9	1.3	
生産農業所得	億円	528	6,690	33,621	7.9	1.6	
生産農業所得÷農業産出額	(%)	43.7	38.4	37.5	113.8	116.4	
農業産出額÷総農家戸数	千円	3,780	7,042	5,126	53.7	73.7	
農業産出額÷販売農家戸数	千円	6,674	11,101	8,713	60.1	76.6	
耕地面積	ha	54,500	515,200	4,349,000	10.6	1.3	農林水産省「耕地及び作付面積統計(令和3年)」
田面積	ha	38,800	301,600	2,366,000	12.9	1.6	
(構成比)	(%)	71.2	58.5	54.4	121.7	130.9	
畑面積	ha	15,700	213,700	1,983,000	7.3	0.8	
(構成比)	(%)	28.8	41.5	45.6	69.4	63.2	
うち牧草地	ha	2,710	13,800	593,400	19.6	0.5	
(構成比)	(%)	5.0	2.7	13.6	185.2	36.8	

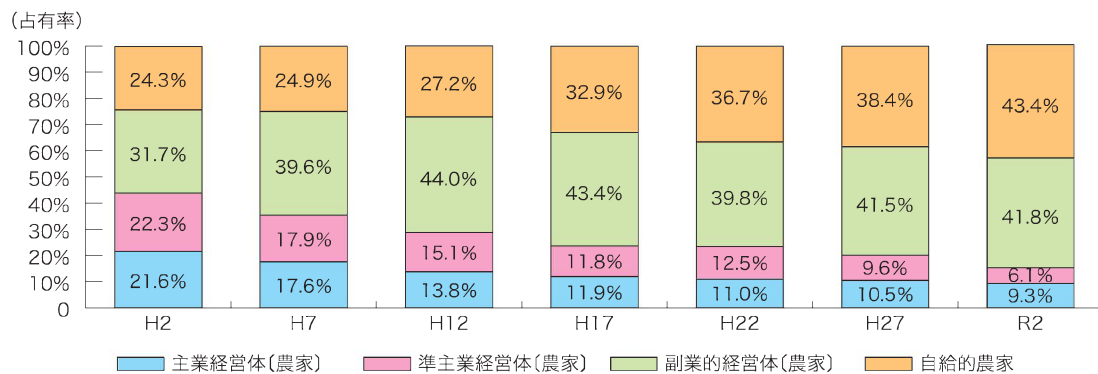
(注) 販売農家：経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家。
 農業従事者数：自営農業に従事した世帯員数。
 生産農業所得：農業産出額から生産のために投入された物的経費を控除して推計したもの。

(2) 農家戸数の推移(大分県)



資料：農林水産省「農林業センサス」

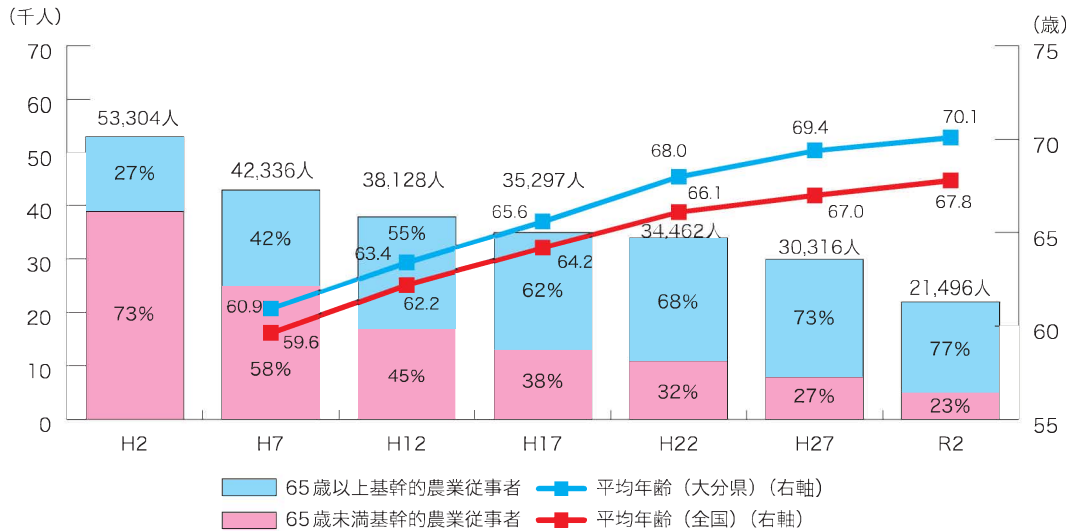
(3) 主業副業経営体(農家)占有率の推移(大分県)



資料：農林水産省「農林業センサス」

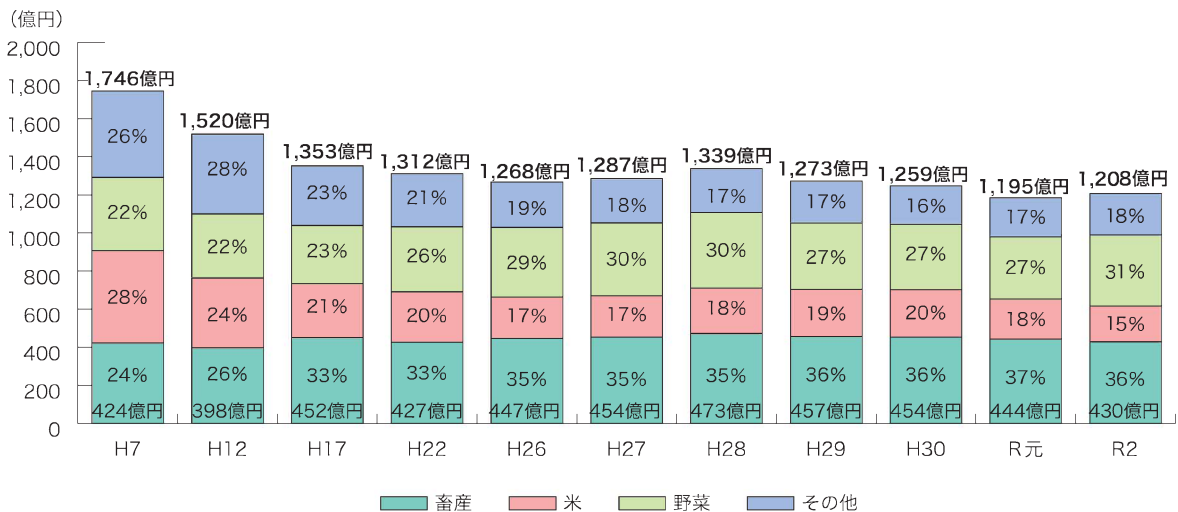
(注) 主業経営体(農家)：農業所得が主で(世帯(農家)所得の50%以上が農業所得)で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる個人経営体(農家)
 準主業経営体(農家)：農業所得が主で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる個人経営体(農家)
 副業的経営体(農家)：65歳未満の農業従事60日以上の方がいない個人経営体(農家)(主業経営体・準主業経営体以外の経営体)
 自給的農家：経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家。
 ※()内はH27年以前の調査における表記

(4) 農業労働力の推移(大分県)



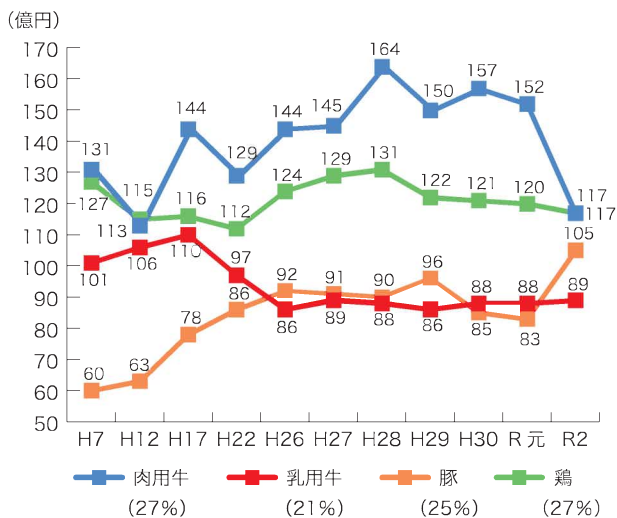
資料：農林水産省「農林業センサス」

(5) 農業産出額(大分県)

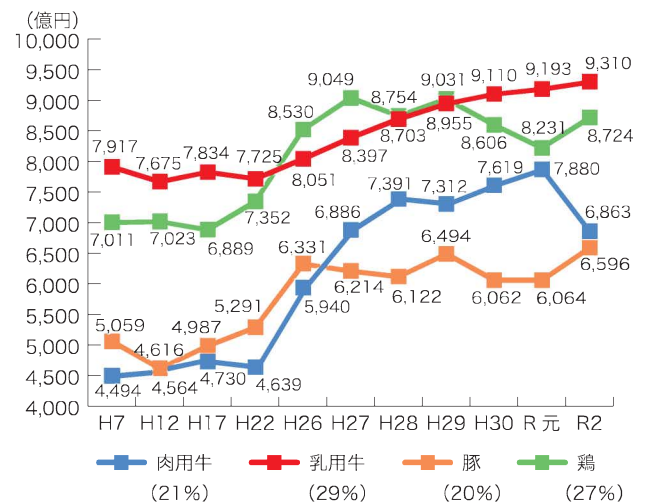


資料：農林水産省「生産農業所得統計」

畜産部門別産出額の推移(大分県)



畜産部門別産出額の推移(全国)



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

(注) ()内はR2年の畜産部門(肉用牛・乳用牛・豚・鶏・其他畜産物)における構成比

2 畜産の概要

(1) 家畜の飼養戸数・頭羽数(令和3年2月1日)

		大分県		九州			全国		
		実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)	順位	実数	対前年比(%)	順位
肉用牛	戸数	1,080	96.4	18,500	95.9	4	42,100	95.9	11
	頭数	51,100	99.8	952,500	102.7	7	2,605,000	102.0	14
	頭/戸	47.3	103.5	51.5	107.2	3	61.9	106.3	37
乳用牛	戸数	103	94.5	1,350	95.7	6	13,800	95.8	26
	頭数	12,100	98.4	104,000	98.6	4	1,356,000	98.1	16
	頭/戸	117.5	104.1	77.0	103.0	1	96.1	102.3	4
豚	戸数	39	83.0	1,250	91.2	7	3,850	89.1	26
	頭数	148,000	111.9	2,892,000	100.5	6	9,290,000	101.5	19
	頭/戸	3,794.9	134.8	2,313.6	110.1	1	2,413.0	113.8	8
採卵鶏	戸数	22	100.0	381	88.2	8	1,880	88.7	29
	千羽	1,265	99.8	24,379	96.5	6	180,918	99.2	29
	千羽/戸	57.5	99.8	64.0	109.5	6	96.2	111.9	26
ブロイラー	戸数	52	96.3	1,100	98.2	5	2,160	96.0	8
	千羽	2,659	107.6	69,980	99.8	6	139,658	101.0	12
	千羽/戸	51.1	111.7	63.6	101.6	6	64.7	105.2	21

資料：農林水産省「畜産統計」

(注) 豚、採卵鶏、ブロイラーの対前年比は平成31年2月1日の飼養戸数・頭羽数と比較。
(R2年は農林業センサス実施年であり、豚、採卵鶏及びブロイラーは調査を休止しているため)

(2) 農業経営改善計画の営農類型別認定状況(令和2年3月末現在)

		農業経営改善計画認定数						
		単一経営	畜産小計					
			酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産	
全国	233,792	23,317	9,698	8,537	2,090	2,009	983	
九州	45,650	6,921	989	4,320	642	808	162	
大分	4,092	425	90	269	24	38	4	

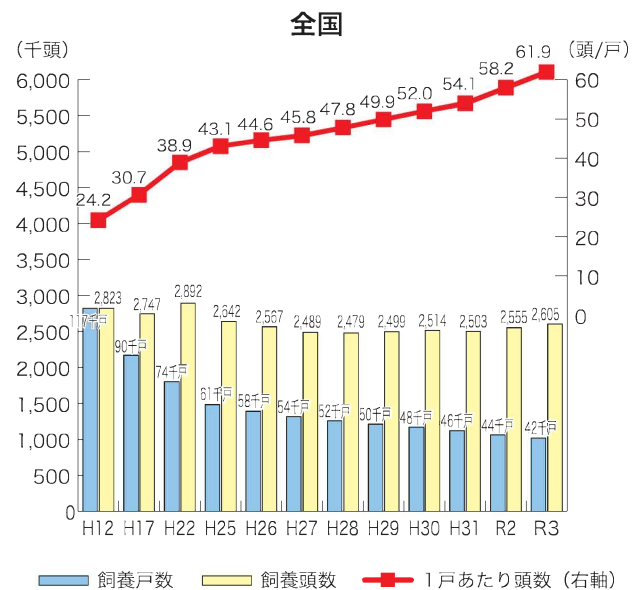
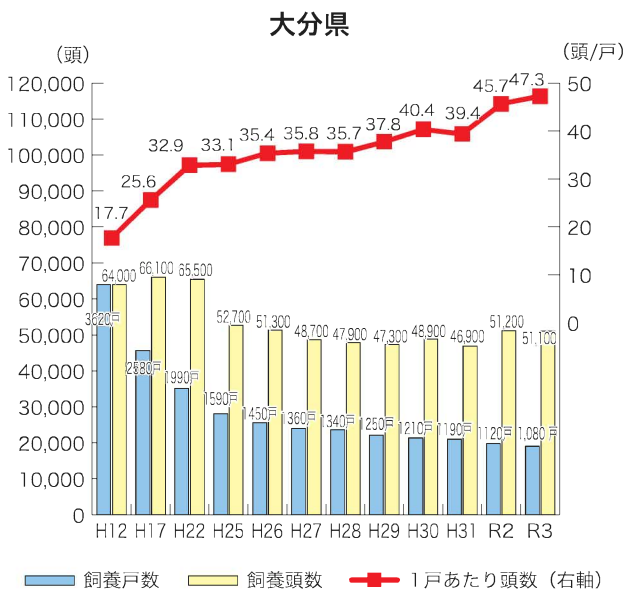
(注) 「単一経営」とは、経営体毎の農産物販売金額1位の部門(作目)の販売金額が、農産物総販売金額の80%以上を占める経営をいう

資料：農林水産省「農業経営改善計画の営農類型別認定状況」

II 家畜別の動き

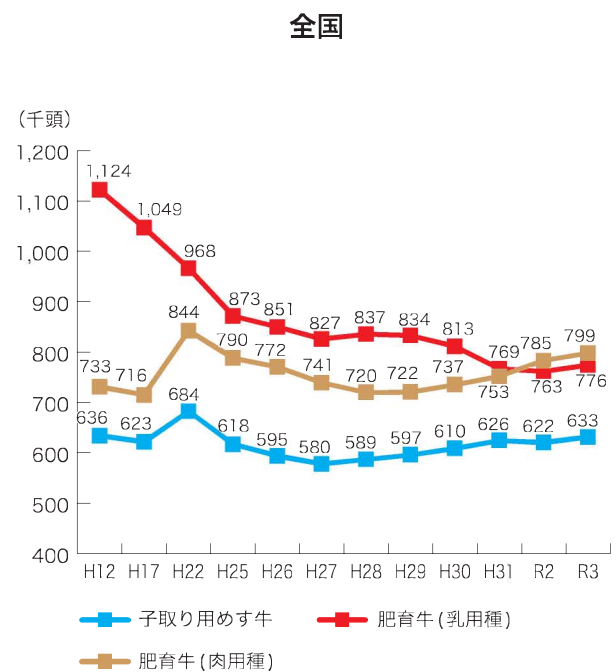
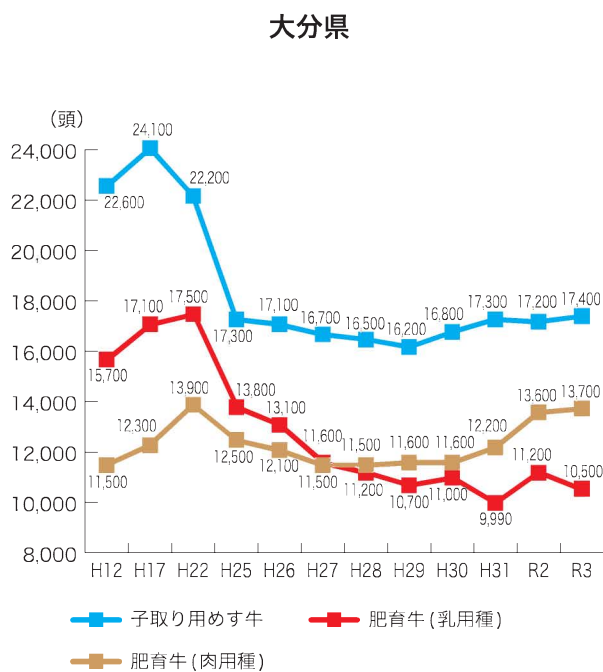
1 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

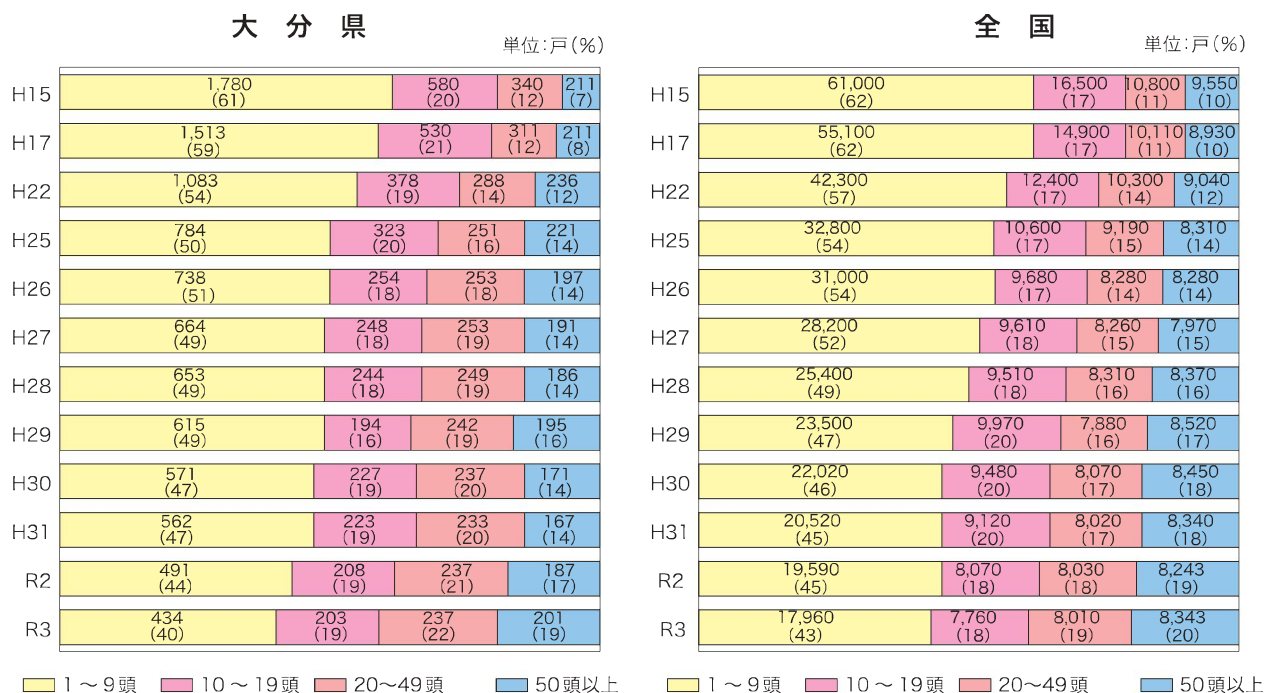
(2) 用途別頭数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) 子取り用雌牛：子牛の生産を目的として飼養している雌牛（過去に種付けしたことのある牛及び近い将来種付けをすることが確定している牛。）
 (注2) 肥育牛：肉牛販売を目的に飼養している牛。したがって、保育・育成中の牛でも引き続き自家で肥育する予定のものは肥育牛とする。

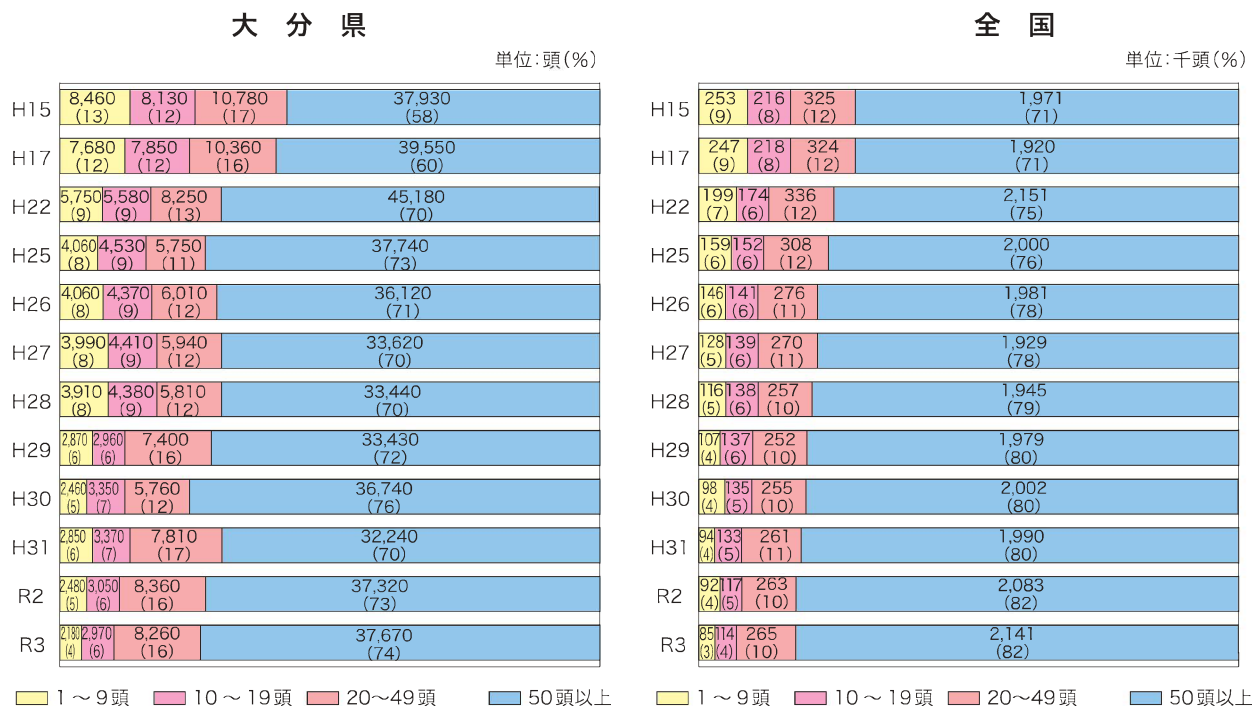
(3) 規模別飼養戸数の推移



資料:農林水産省「畜産統計」

(注) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

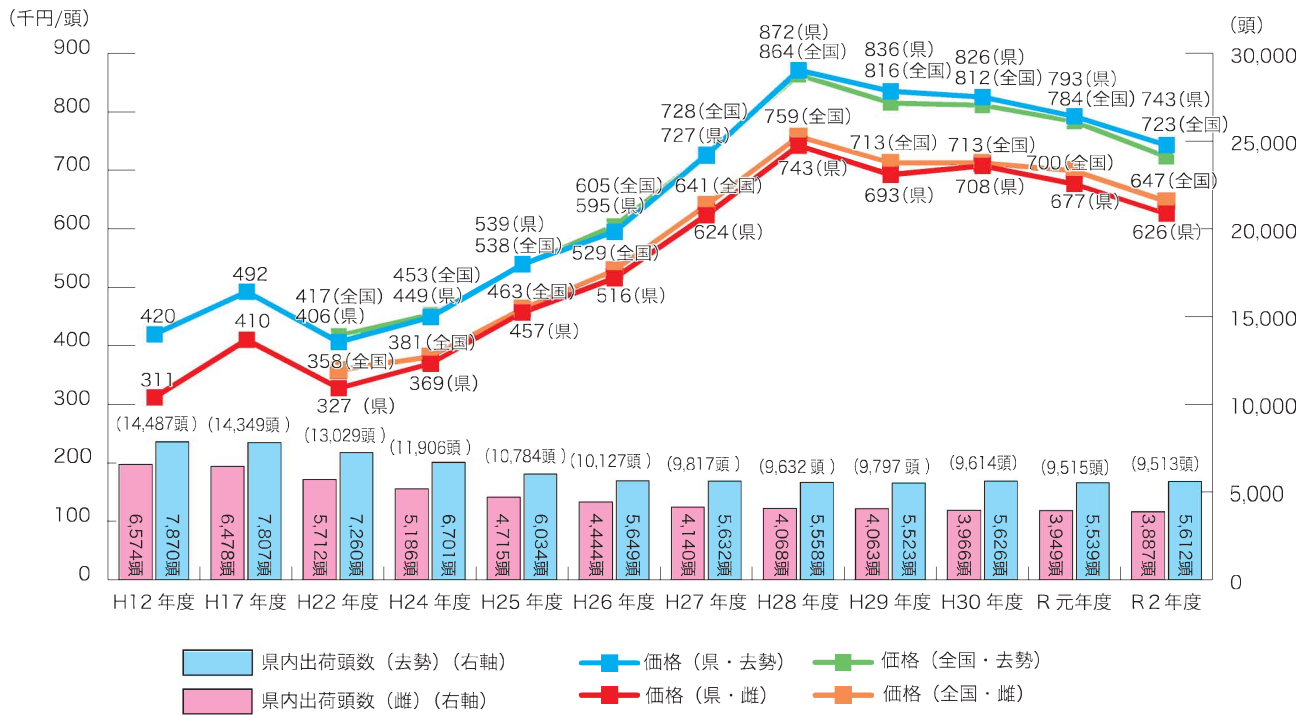
(4) 規模別飼養頭数の推移



資料:農林水産省「畜産統計」

(注) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

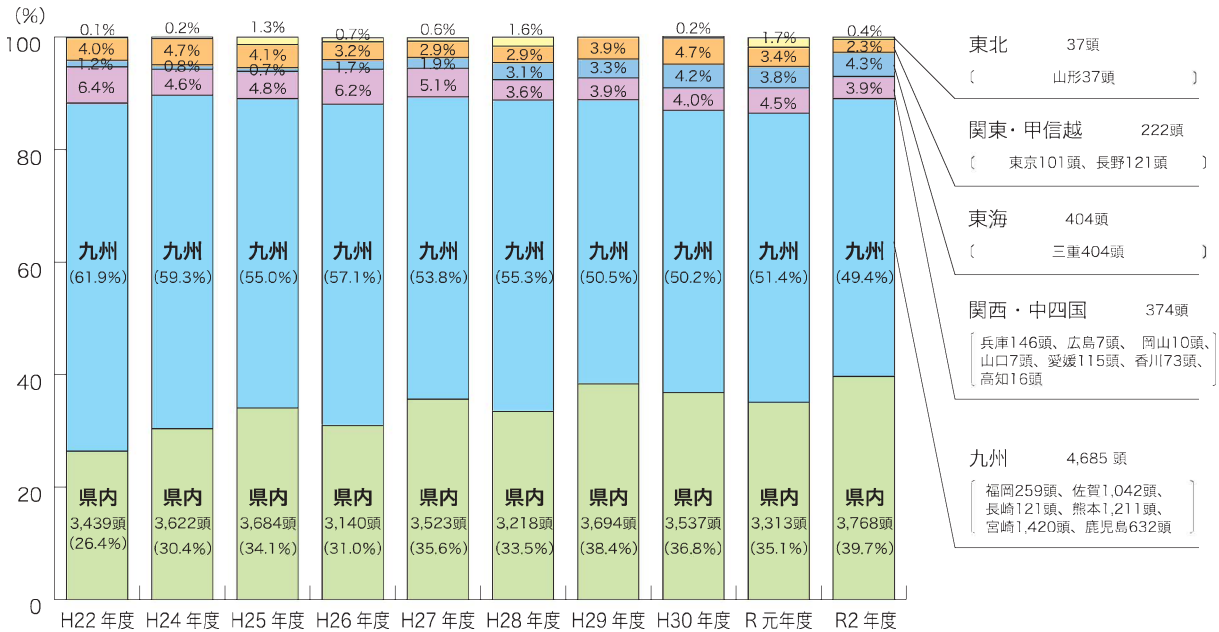
(5) 子牛市場出荷頭数・平均価格の推移



(注1) グラフ内「去勢」頭数には「雄」頭数を含まず、()内出荷合計頭数には「雄」頭数を含むため、合計頭数は一致しない
 (注2) 「大分の畜産 2011」以前は「入場頭数」を、「大分の畜産 2012」以降は「成立頭数」を「出荷頭数」として計上
 (注3) 再上場による頭数等は含まないため、(6)に示す出荷頭数とは必ずしも一致しない。

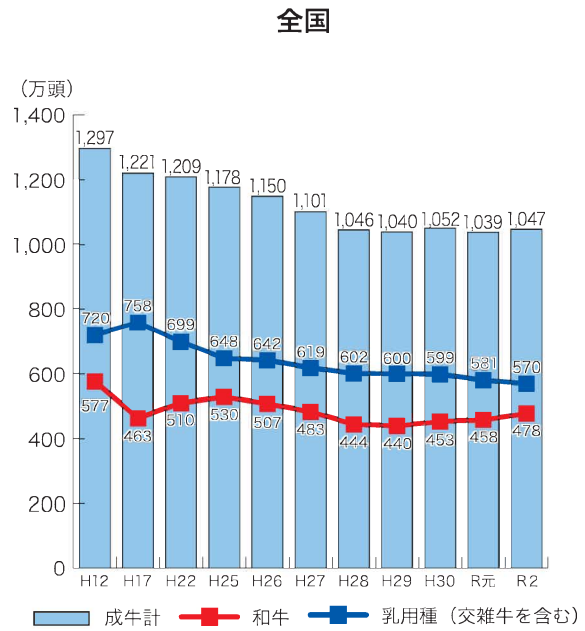
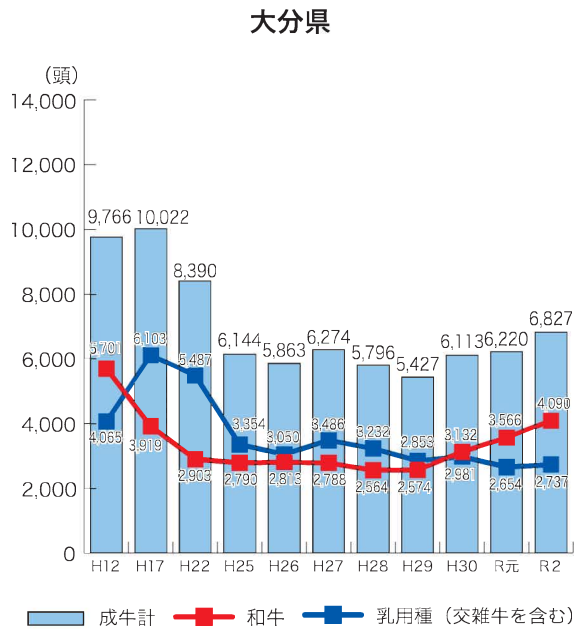
(6) 肉用子牛(黒毛和種)の流通

都道府県別販売頭数



(注1) 再上場による頭数等を含むため、(5)に示す出荷頭数とは必ずしも一致しない
 都道府県別販売頭数は、出荷先業者の営業所を含めている場合もある
 (注2) 各年度の構成比については合計値が必ずしも100%とはならない

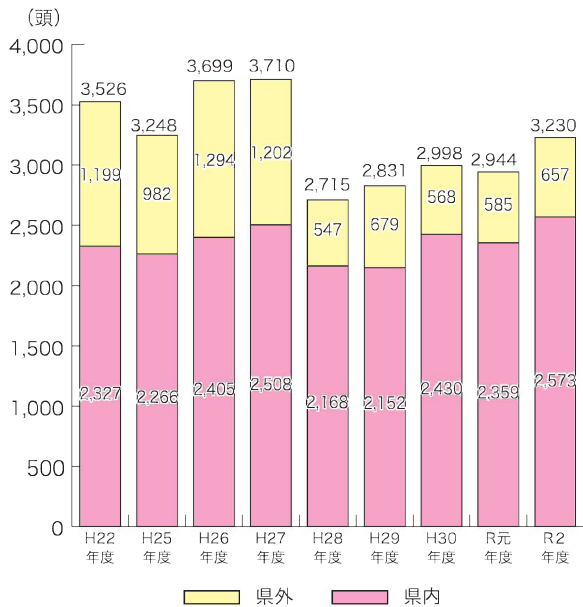
(7) 肉用牛県内と畜頭数の推移



資料：農林水産省「畜産物流通統計」

(8) 県産肉用牛(黒毛和種肥育牛)の流通

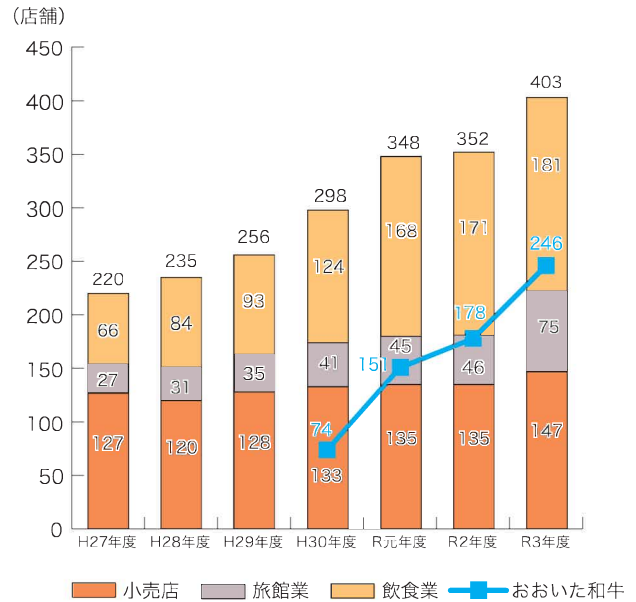
黒毛和種肥育牛の出荷実績(系統出荷)



資料：全農大分県本部

(9) おおいた豊後牛取扱認定店舗数推移

おおいた豊後牛取扱認定店舗数 (おおいた和牛取扱店舗数)

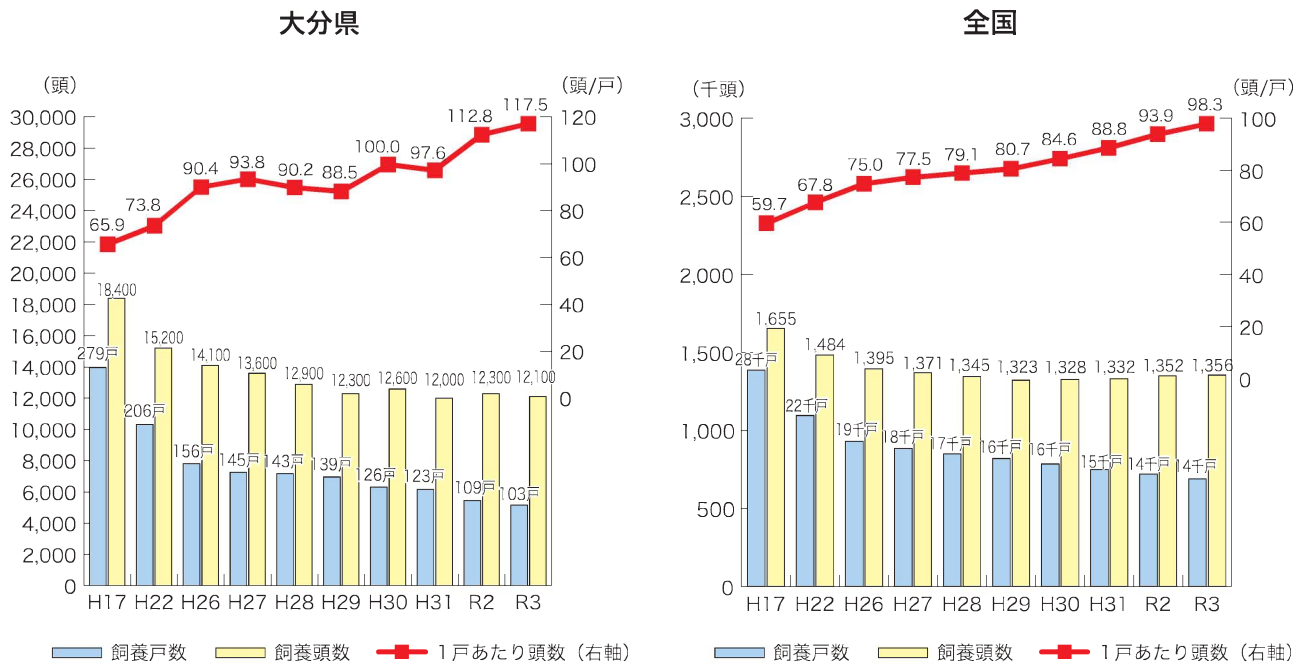


資料：大分県豊後牛流通促進対策協議会

(注) H30年度からは、「おおいた和牛」取扱店舗数をカウント。併せておおいた豊後牛取扱認定店の推移を示す。

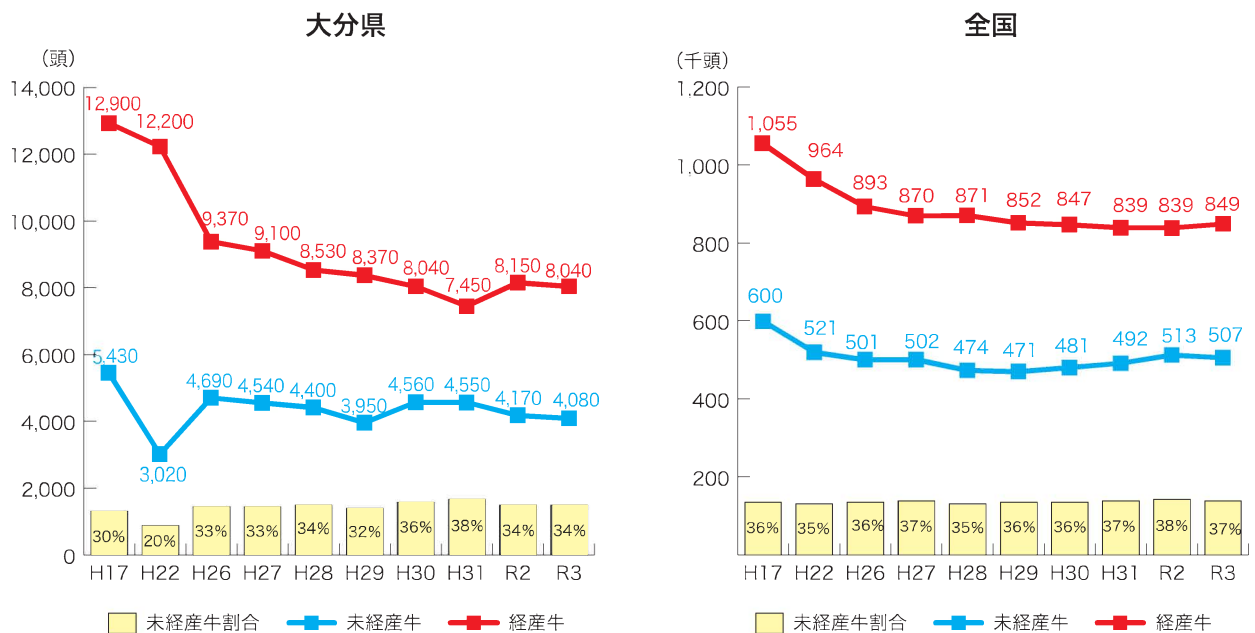
2 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

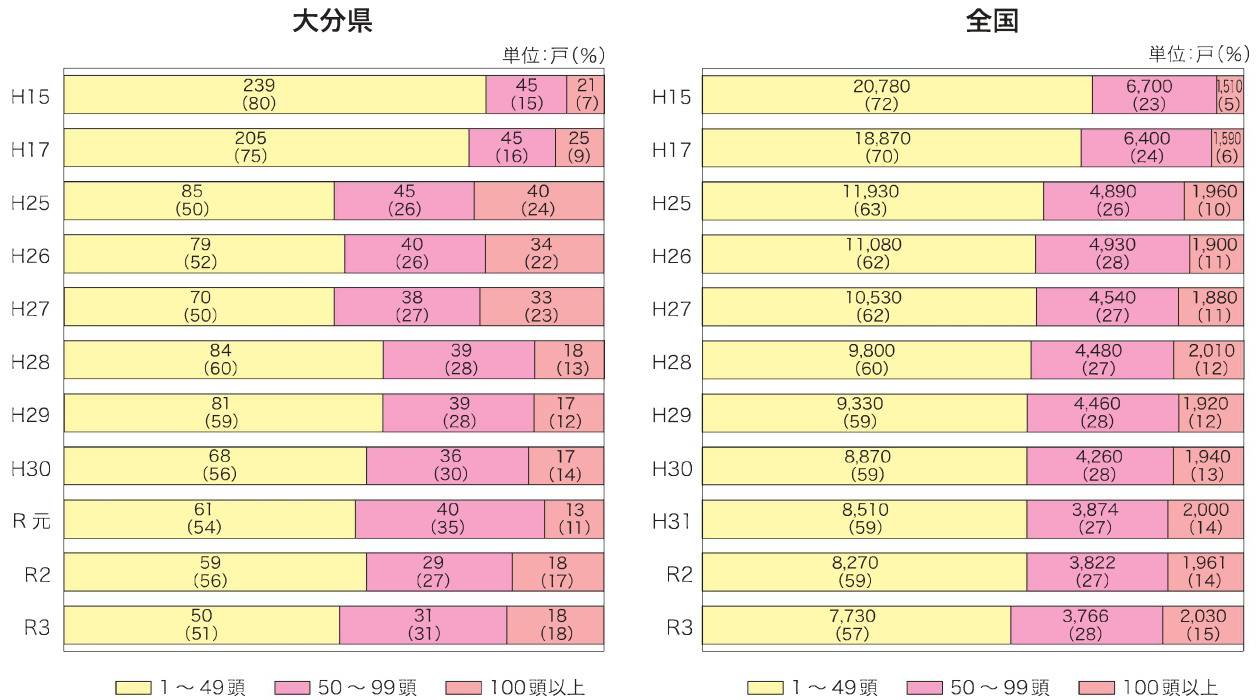
(2) 用途別頭数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

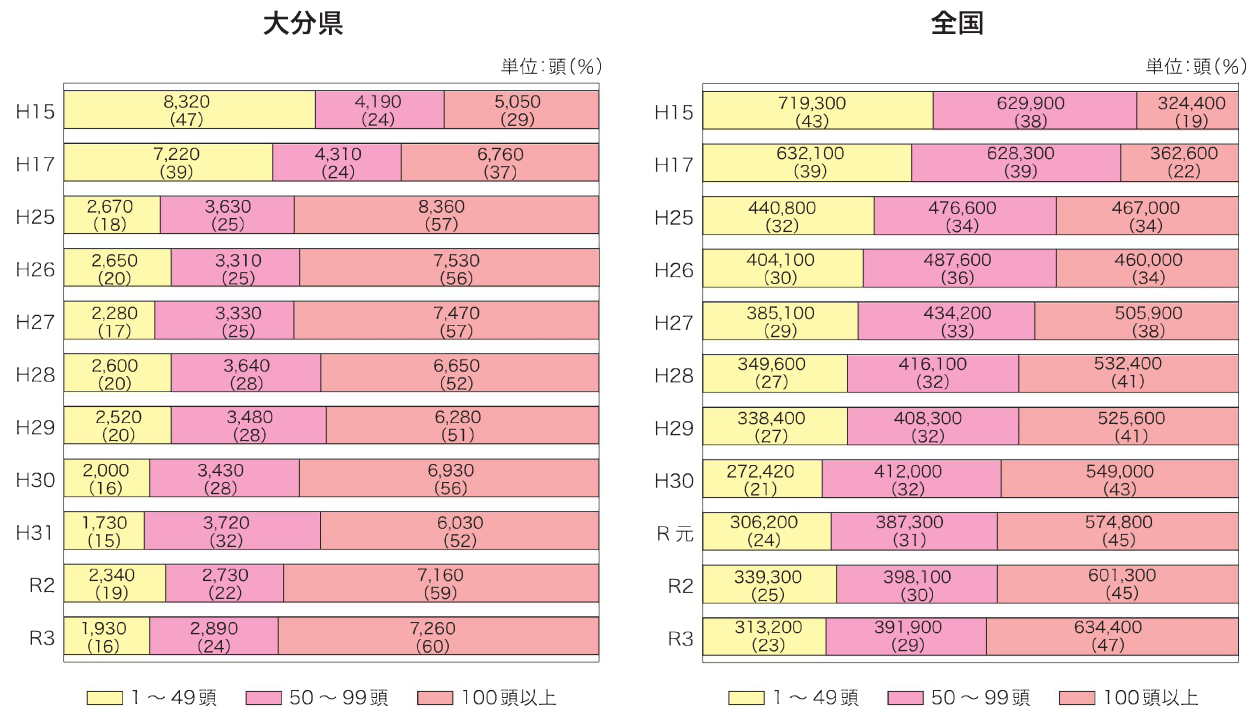
(注) 経産牛：分娩経験のある牛をいい、搾乳牛と乾乳牛とに分けられる。
 搾乳牛：経産牛のうち、搾乳中の牛をいう。
 乾乳牛：経産牛のうち、搾乳していない牛をいう。
 未経産牛：出生してから、初めて分娩するまでの牛をいう。

(3) 成畜飼養頭数規模別飼養戸数の推移



資料: 農林水産省「畜産統計」

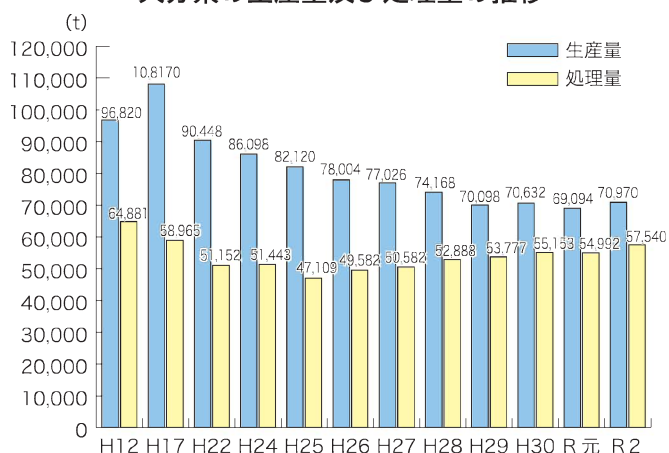
(4) 成畜飼養頭数規模別飼養頭数の推移



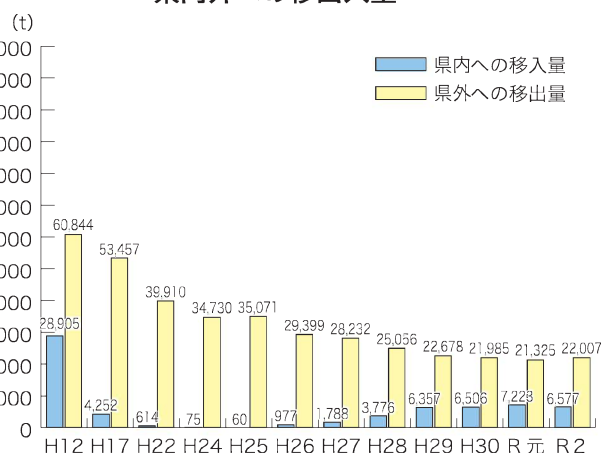
資料: 農林水産省「畜産統計」

(5) 生乳生産量・処理量の推移

大分県の生産量及び処理量の推移



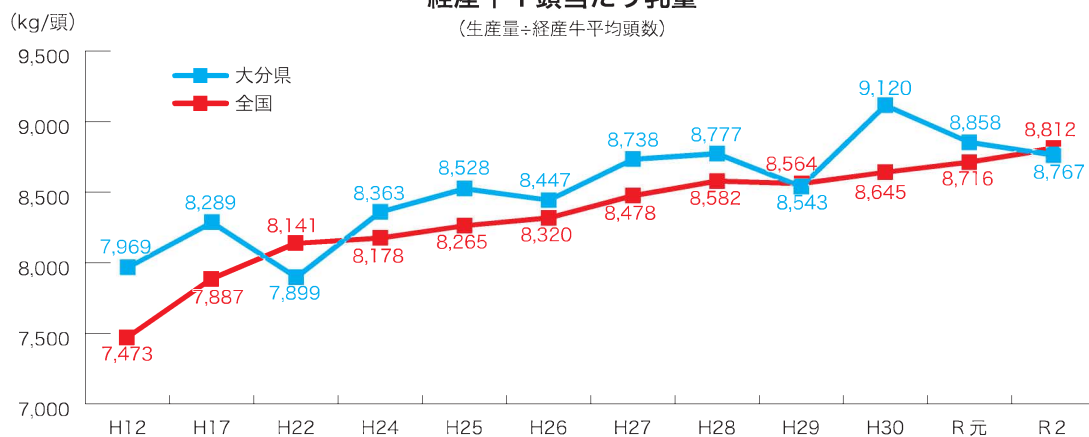
県内外への移出入量



資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

経産牛1頭当たり乳量

(生産量÷経産牛平均頭数)

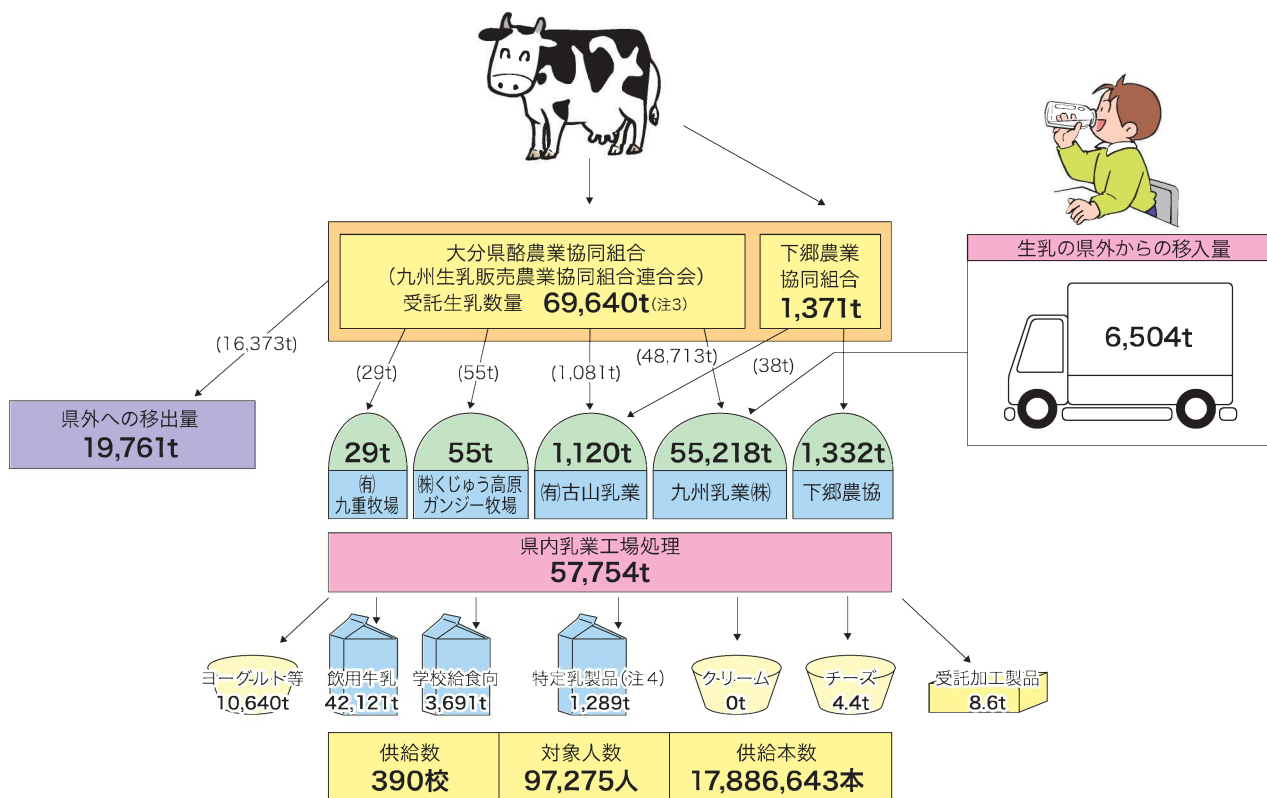


(注) 生乳生産量：農林水産省「牛乳乳製品統計」より
 経産牛平均頭数：農林水産省「畜産統計」より



フリーバーン牛舎での酪農風景(日田市)

(6) 生乳の流通(R2年度)



資料:畜産技術室調べ

(注1) 生乳生産量 : 初乳を除く生乳(搾乳したままの乳用牛の乳)の総量であり、乳製品工場、牛乳処理場に出荷したもののほか、生産者の自家飲用、子牛は乳用等を含めたもの。

生乳処理量 : 生乳を県内で乳製品向け、飲用牛乳向け、その他向け(自家飲料、子牛のほ乳用)に処理したものの量。

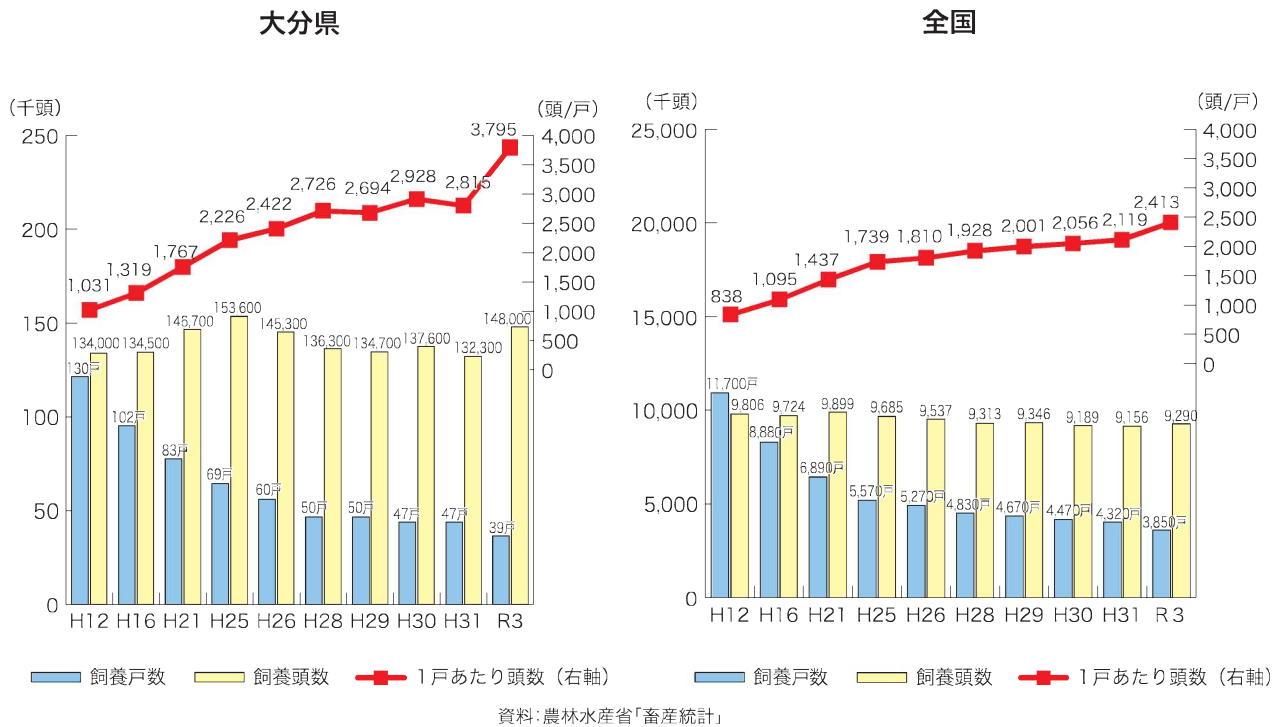
受託生乳数量 : 酪農家が大分県酪に委託して、九州生乳販売農業共同組合連合会に出荷した量。

特定乳製品 : 全粉乳、脱脂粉乳、加糖粉乳、全脂加糖練乳、脱脂加糖練乳、全脂無糖練乳、バター及び子牛用の脱脂乳をいう。

(注2) 当該データはR2年度(4~3月)数値であり、農林水産省「牛乳乳製品統計」はR2年(1~12月)数値であるため、両者は必ずしも一致しない。

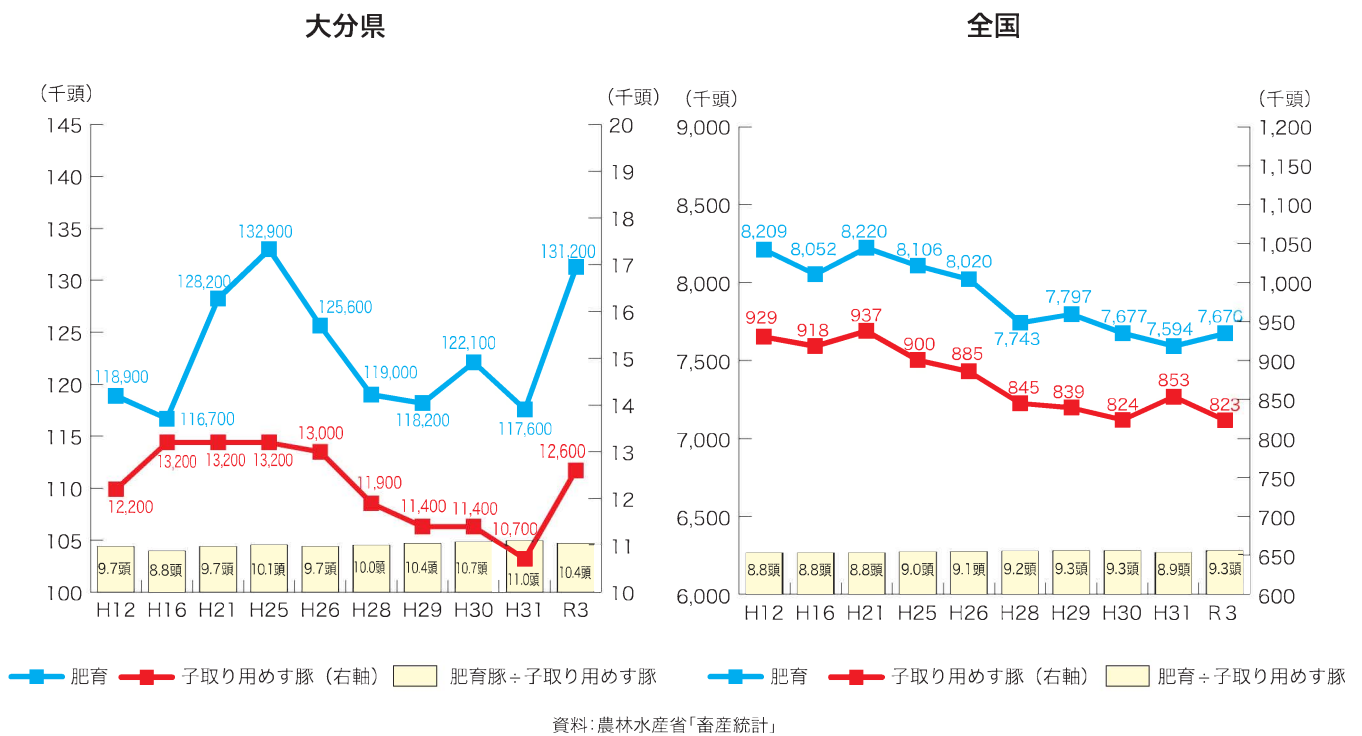
3 豚

(1) 飼養戸数・頭数の推移



(注) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表

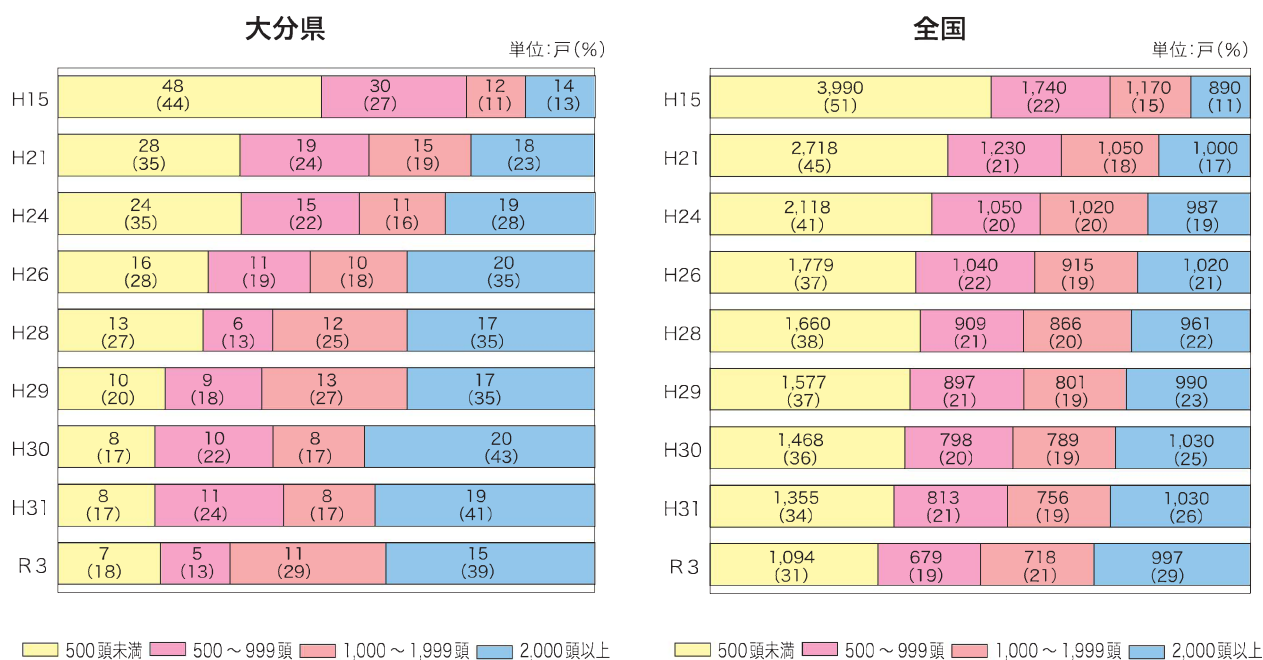
(2) 用途別頭数の推移



(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表

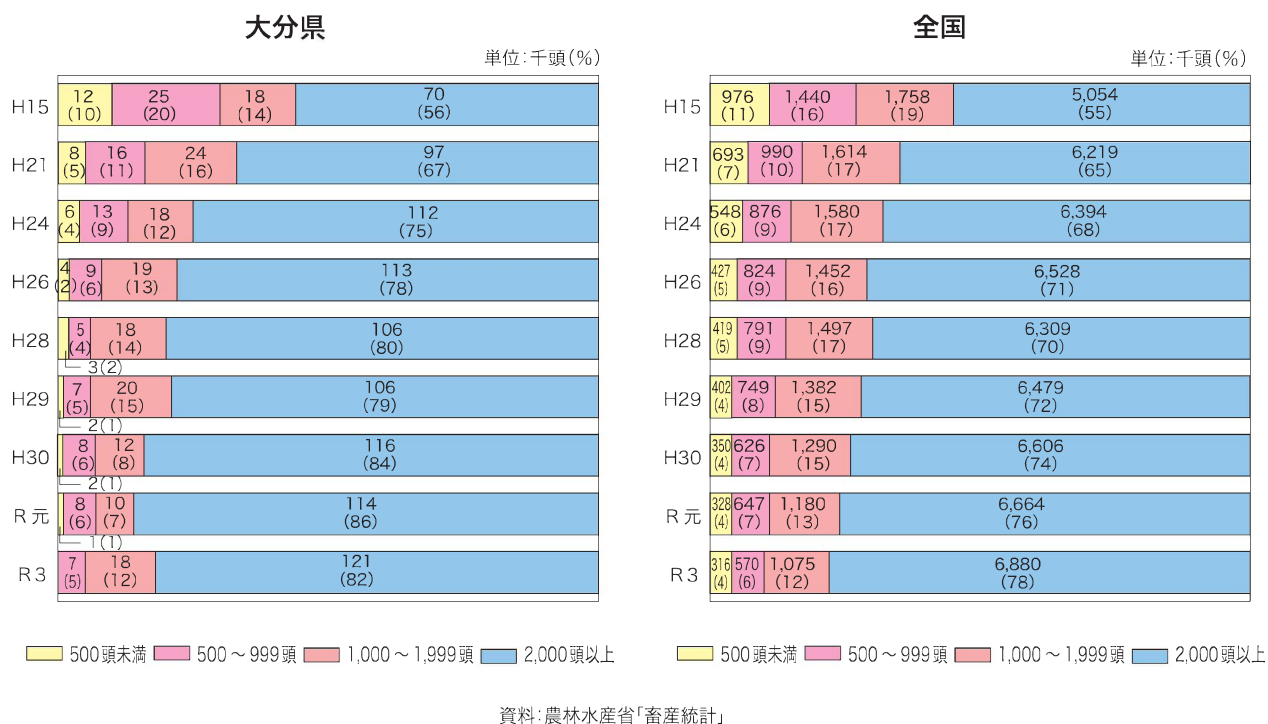
(注2) 子取り用めす豚：生後6ヶ月以上で子豚を生産することを目的として飼養しているめす豚
(過去に種付けしたことがある豚及び近い将来種付けすることが確定している豚)

(3) 肥育豚飼養頭数規模別飼養戸数の推移



(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表
 (注2) 肥育豚: 肉豚として販売することを目的としている豚をいい、もと豚として販売するものは含まない。
 (注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

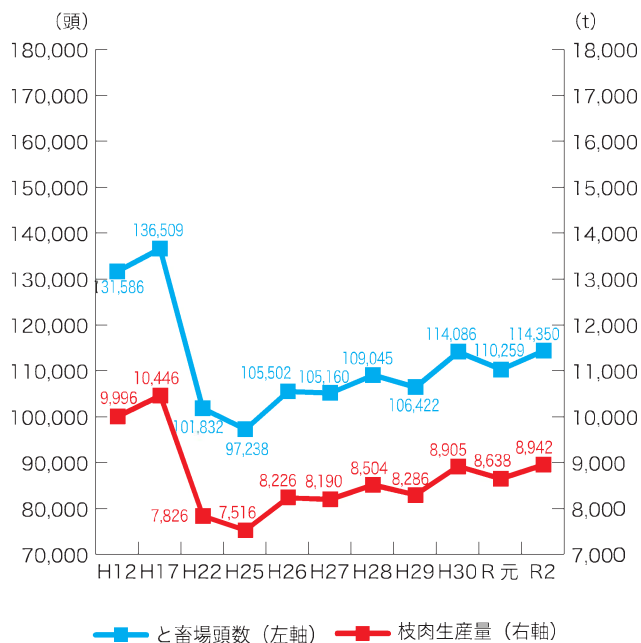
(4) 肥育豚頭数規模別飼養頭数の推移



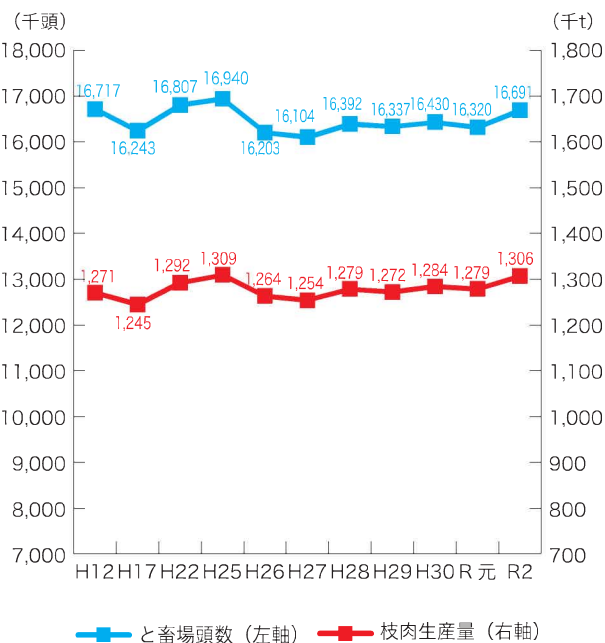
(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表
 (注2) 肥育豚: 肉豚として販売することを目的としている豚をいい、もと豚として販売するものは含まない。
 (注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(5) 肉豚のと畜及び枝肉の生産状況

大分県内と畜



全国



資料：農林水産省「畜産物流通統計」



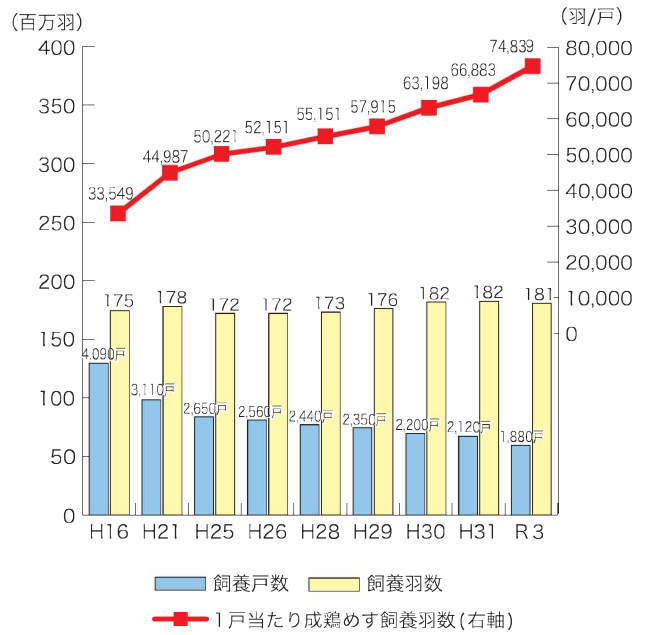
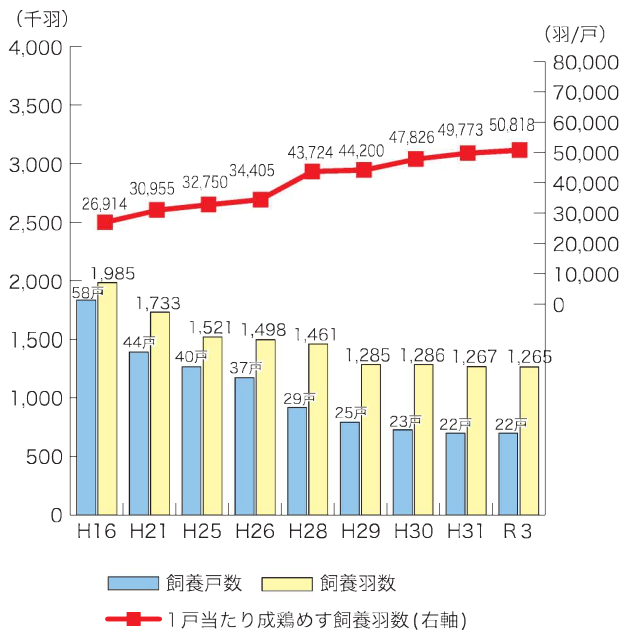
開放型豚舎におけるLED照明環境下での効率的な人工授精法を研究
(農林水産研究指導センター畜産研究部)

4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数の推移

大分県

全国



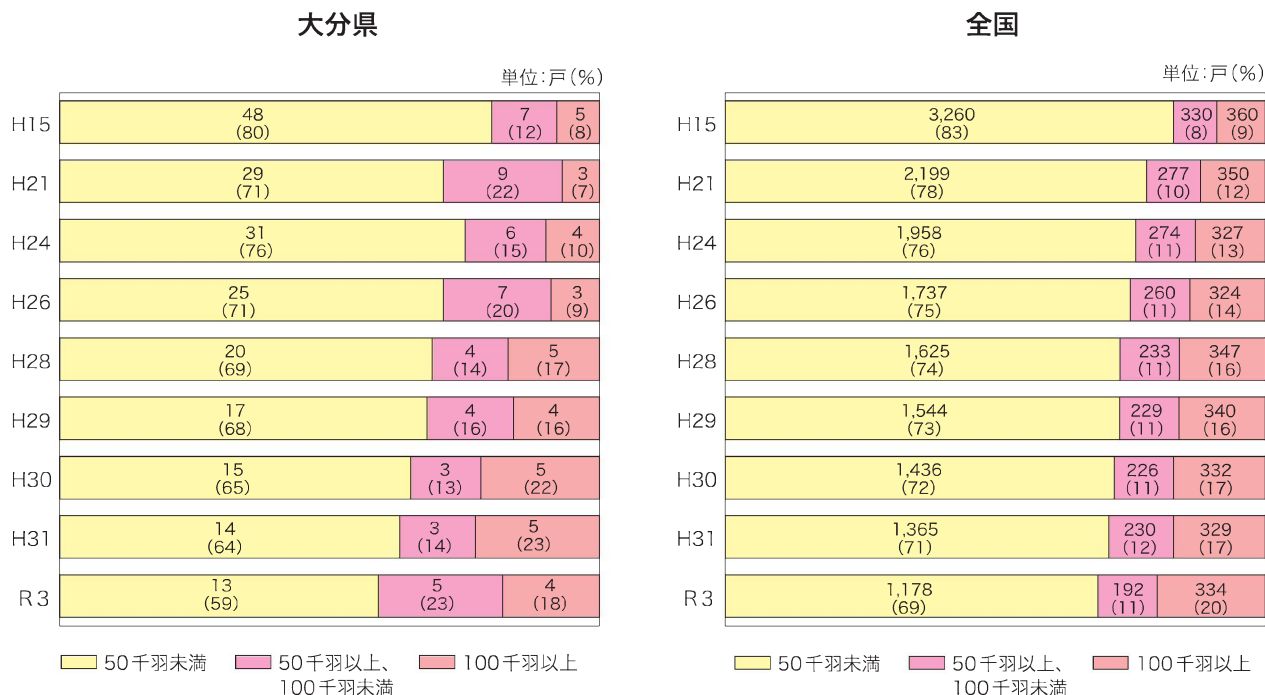
資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

(注2) 飼養戸数及び飼養羽数は、種鶏の飼養者・飼養羽数を除く。

(注3) 成鶏めす羽数は、1,000羽未満の飼養戸数・羽数を除く。

(2) 成鶏めす羽数規模別飼養戸数の推移



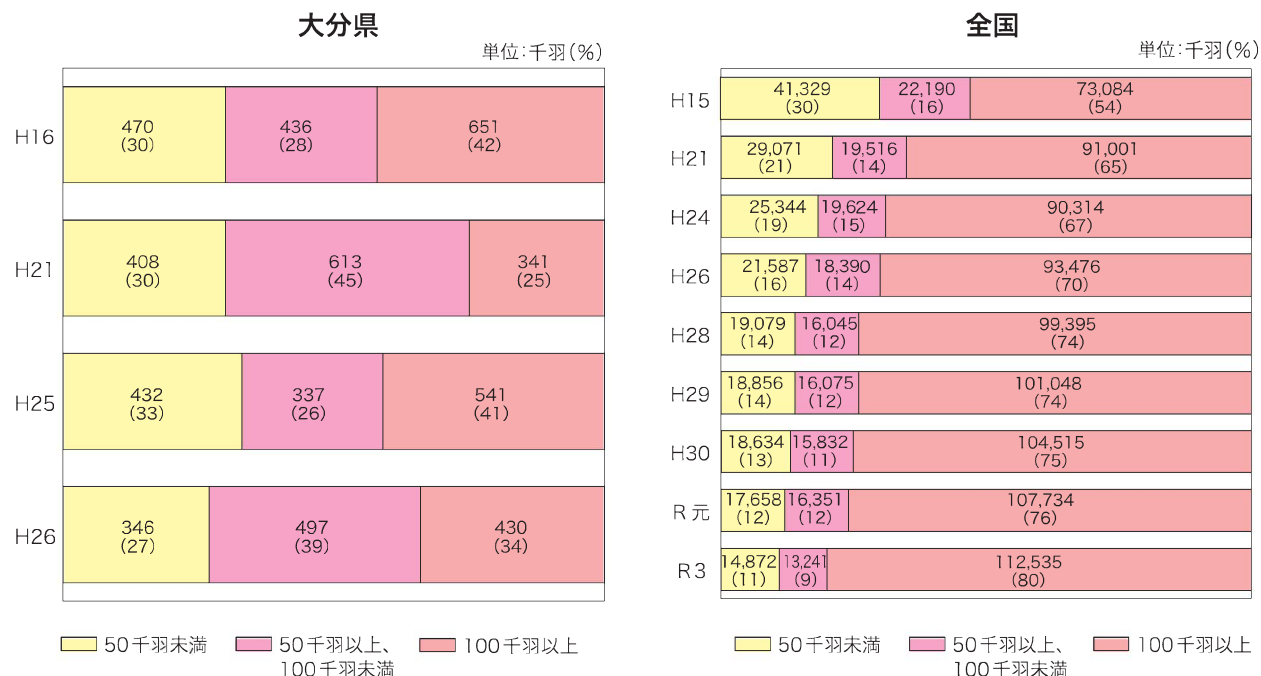
出典：農林水産省「畜産統計」

(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

(注2) 戸数には1,000羽未満の飼養戸数は含まない。

(注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(3) 成鶏めす羽数規模別成鶏めす飼養羽数の推移



出典：農林水産省「畜産統計」

(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

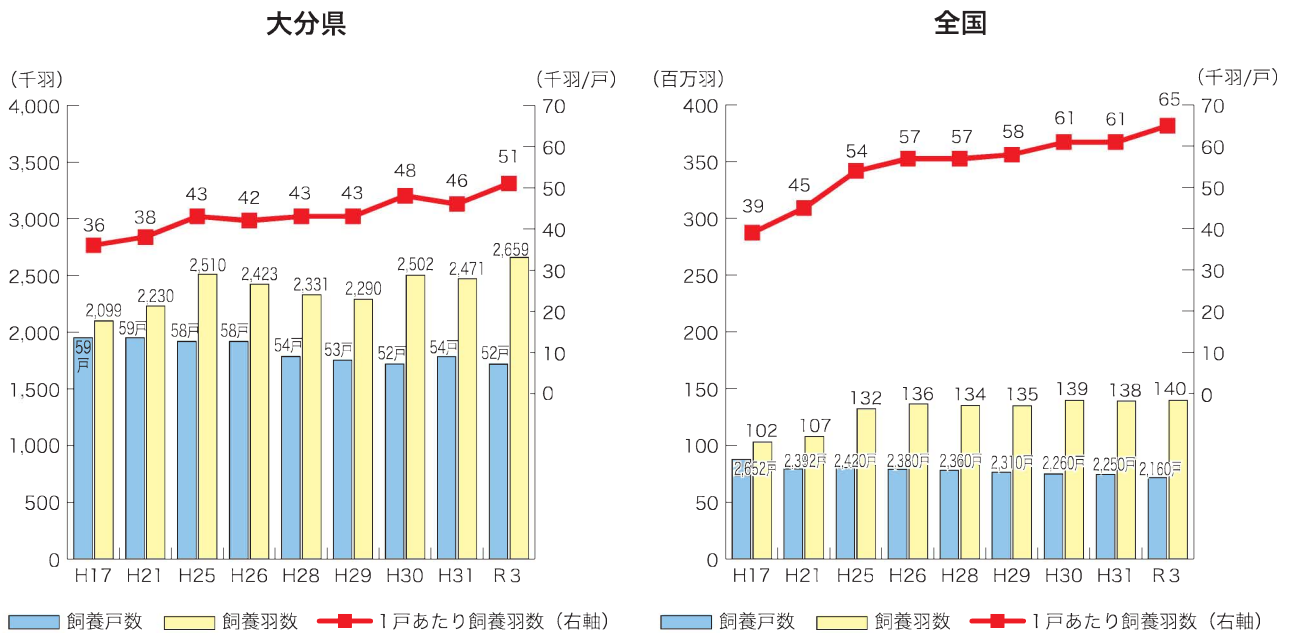
(注2) 戸数には1,000羽未満の飼養戸数は含まない。

(注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない。

(注4) H24年、H28年、H29年、H30年、R元年及びR3年の大分県数値は、一部に非公表数値があったためグラフから除外。当該非公表は少数調査農家の秘密保護を目的として行われるもの。

5 ブロイラー

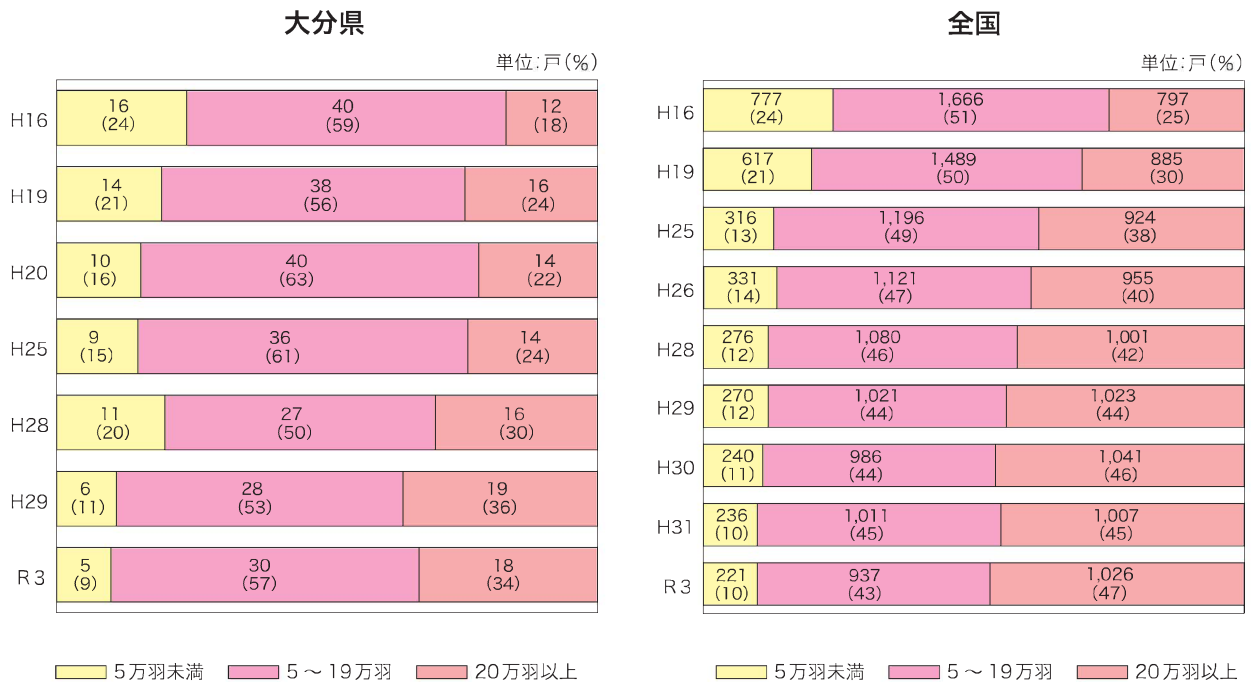
(1) 飼養戸数・羽数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

- (注1) この統計は、2月1日現在のブロイラー飼養戸数及び飼養頭数を調査したもので、一時的に鶏舎消毒のためオールアウトしていた等により、ブロイラーを飼養していない飼養者は除外したものである。
- (注2) H22年からH24年までは調査は行われなかったが、H25年から再開されている。
- (注3) H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

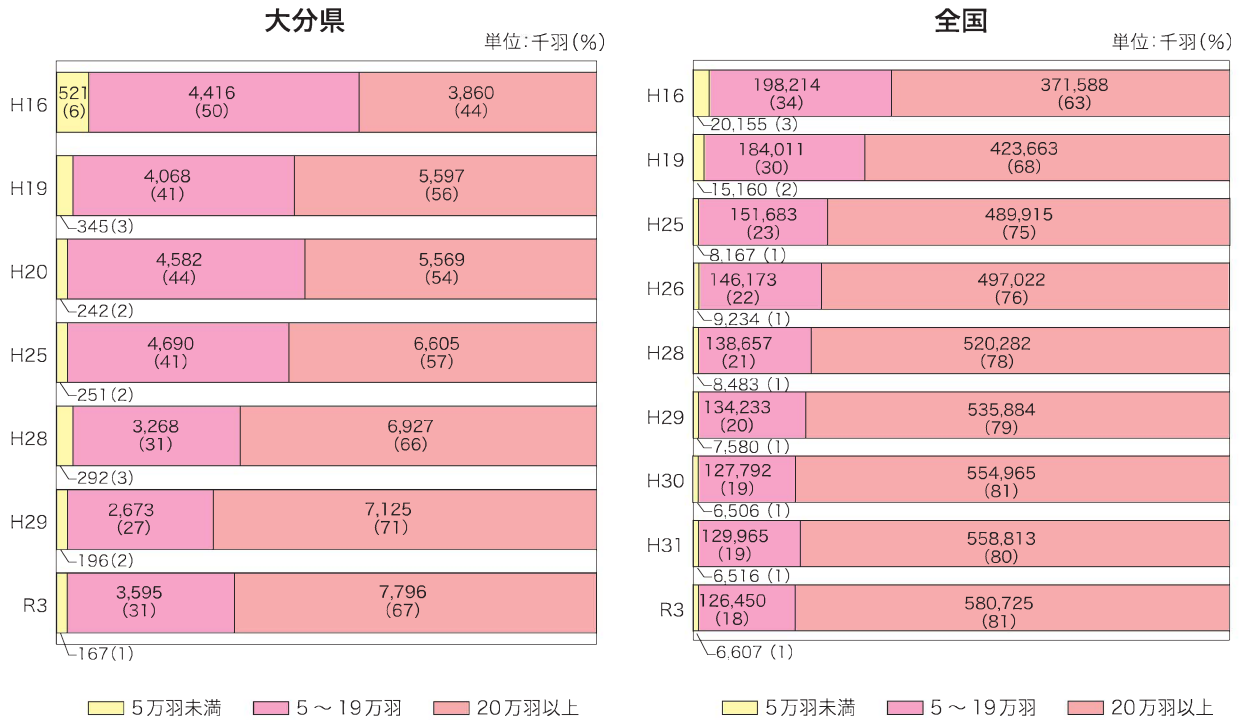
(2) 出荷羽数規模別出荷戸数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

- (注1) H21年からH24年は調査が行われなかったが、H25年から再開されている。
- (注2) H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。
- (注3) H30年及びH31年の大分県数値は、一部に非公表数値があったためグラフから除外。当該非公表は少数調査農家の秘密保護を目的として行われるもの。

(3) 出荷羽数規模別出荷羽数の推移



資料:農林水産省「畜産統計」

- (注1) H21年からH24年までは調査は行われなかったが、H25年から再開されている。
- (注2) H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。
- (注3) H30、H31年の大分県数値は、一部に非公表数値があったためグラフから除外。
当該非公表は少数調査農家の秘密保護を目的として行われるもの。



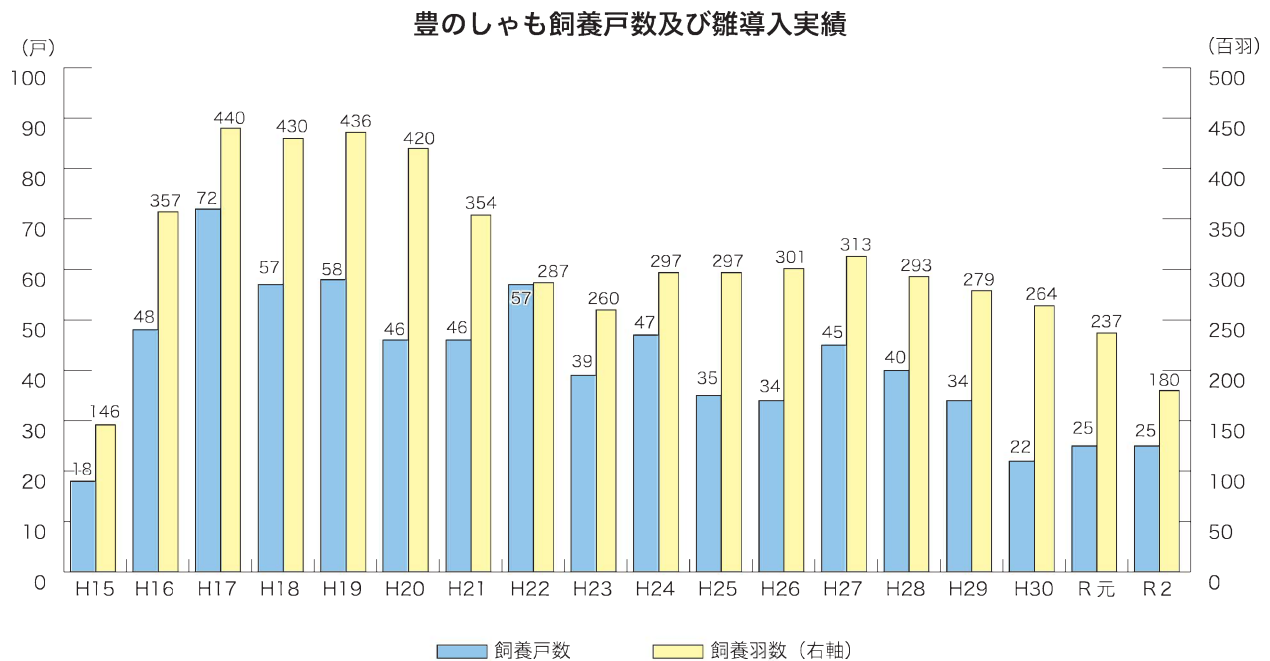
地鶏『おおいた冠地どり』



地鶏『豊のしゃも』

6 地鶏

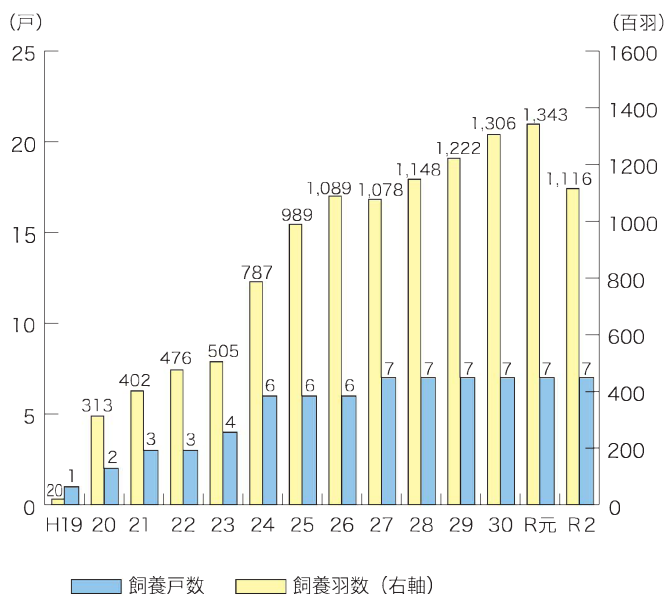
(1) 豊のしゃも



資料：大分県農林水産研究指導センター畜産研究部、民間種鶏場調べ

(2) おおいた冠地どり

おおいた冠地どり飼養戸数及び雛導入実績



(3) 地鶏取扱店

① 豊のしゃも取扱店(R2.10現在)

- ・県内卸小売 14 店(14店:100%)
- ・県内料理店 39 店(40店: 98%)
- ・県外卸小売 9 店(9店:100%)
- ・県外料理店 28 店(32店: 88%)
- 計 90 店(95店: 95%)

(注) () 内は H30 年 10 月時点の店舗数及び H30 年 10 月から R2 年 10 月にかけての伸び率 (%)

② おおいた冠地どり取扱店(R2.10現在)

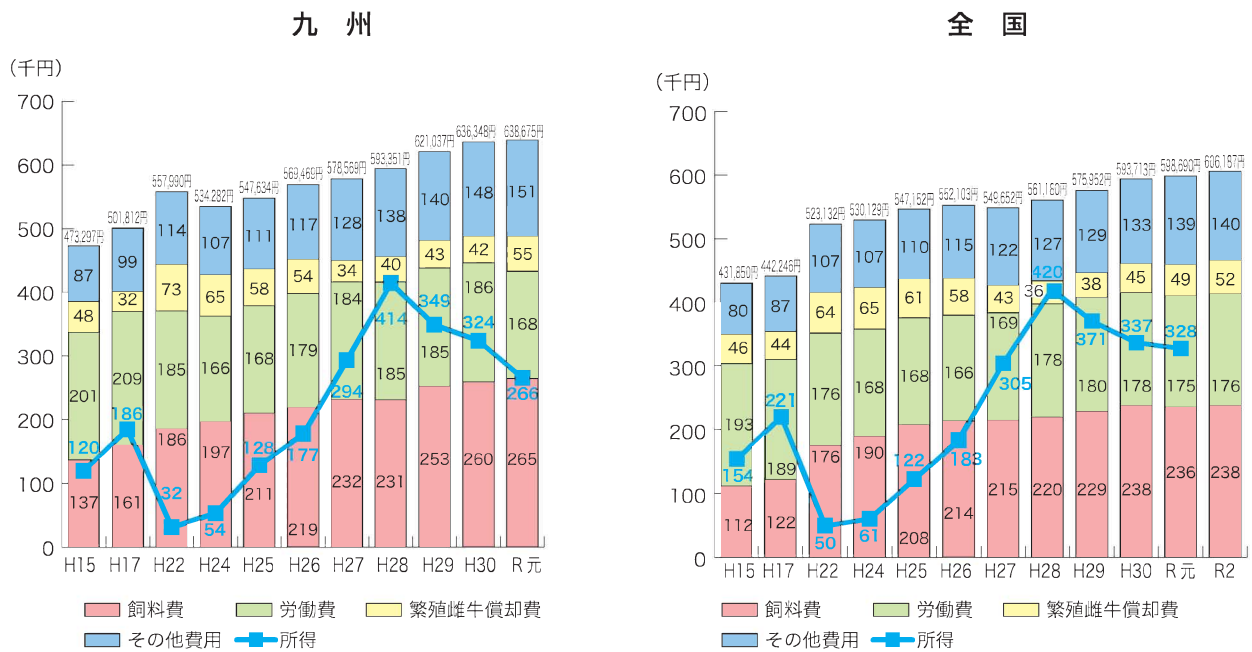
- ・県内卸小売 81 店(87店: 93%)
- ・県内料理店 433 店(398店:109%)
- ・県外卸小売 64 店(58店:110%)
- ・県外料理店 175 店(144店:122%)
- 計 753 店(687店:110%)

(注 1) () 内は H30 年 10 月時点の店舗数及び H30 年 10 月から R2 年 10 月にかけての伸び率 (%)

(注 2) 取扱店の調査は隔年で実施するため、令和 3 年度は調査していない。

7 生産費と所得の推移

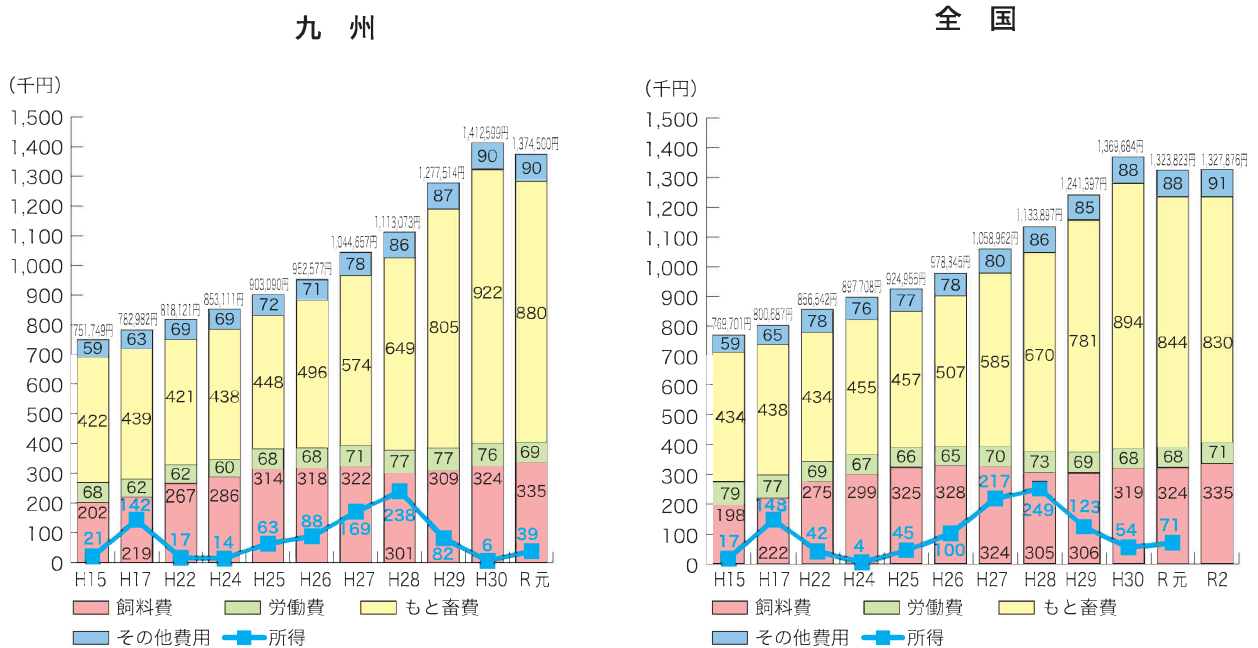
(1) 子牛の生産費(子牛1頭あたり)と所得(繁殖雌牛1頭あたり)の推移



資料:農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注) 大分の畜産 2021 作成時点において、R2 年数値は全国数値の一部のみ公表されている。

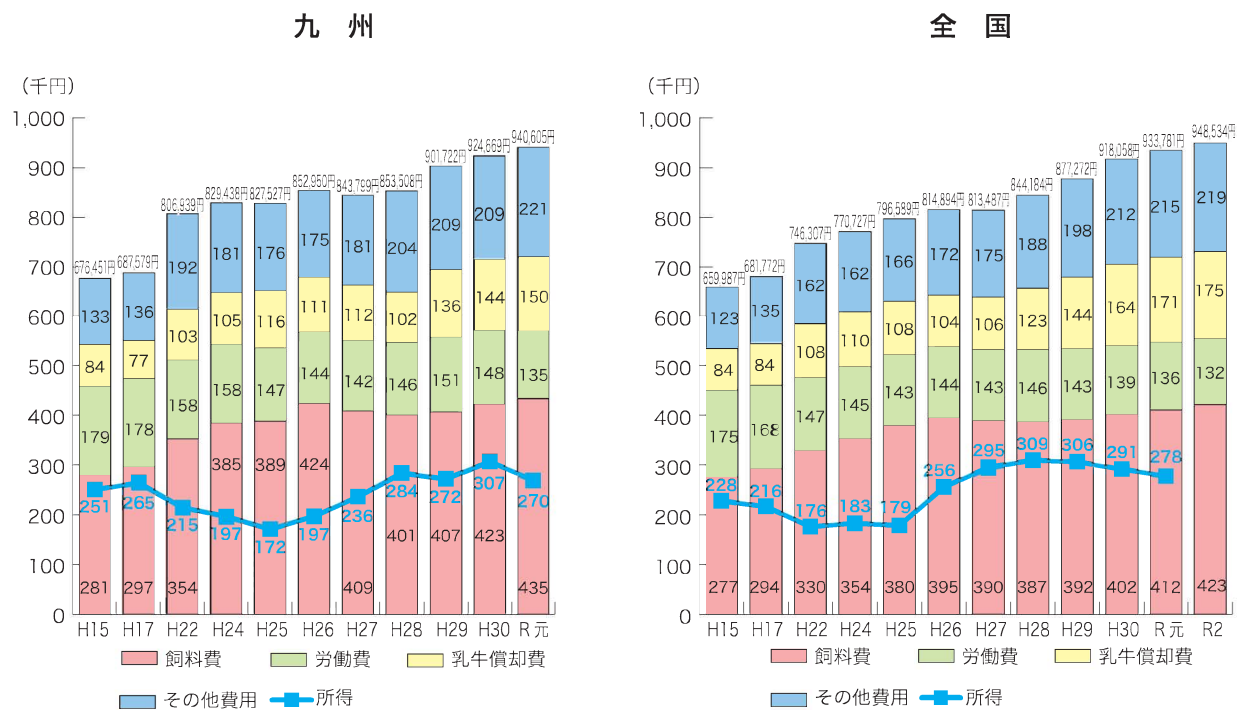
(2) 肥育牛生産費と所得の推移(去勢肥育牛1頭当たり)



資料:農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注) 大分の畜産 2021 作成時点において、R2 年数値は全国数値の一部のみ公表されている。

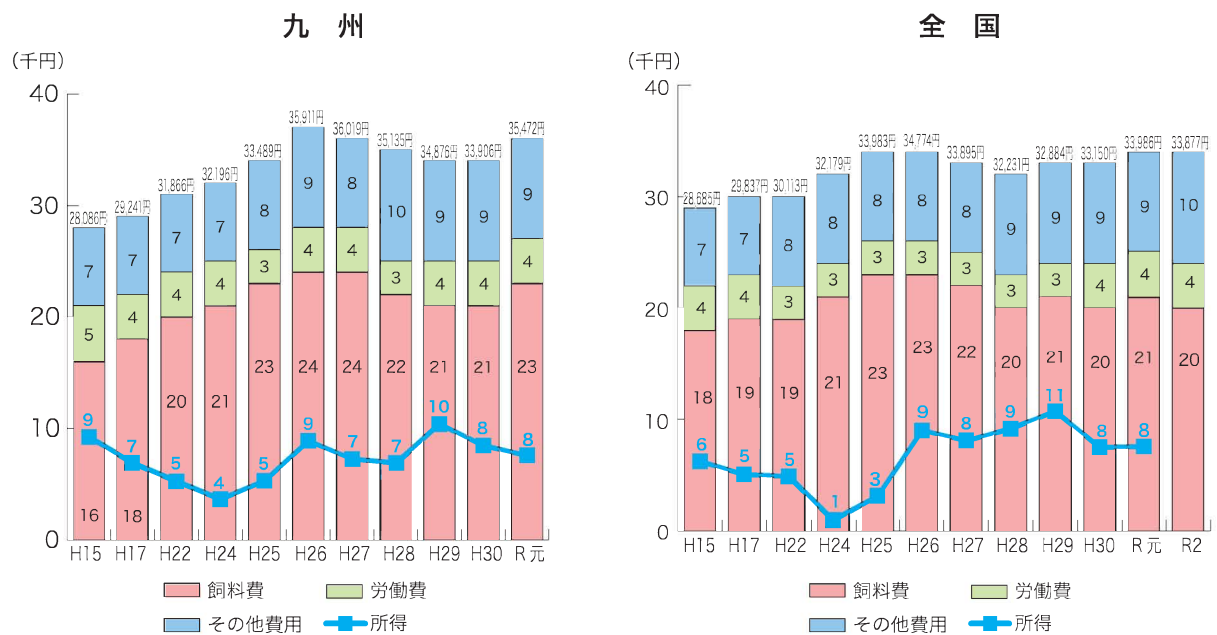
(3) 生乳生産費と所得の推移(搾乳牛通年換算1頭当たり)



資料:農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注) 大分の畜産 2021 作成時点において、R2 年数値は全国数値の一部のみ公表されている。

(4) 肥育豚生産費と所得の推移(肥育豚1頭当たり)



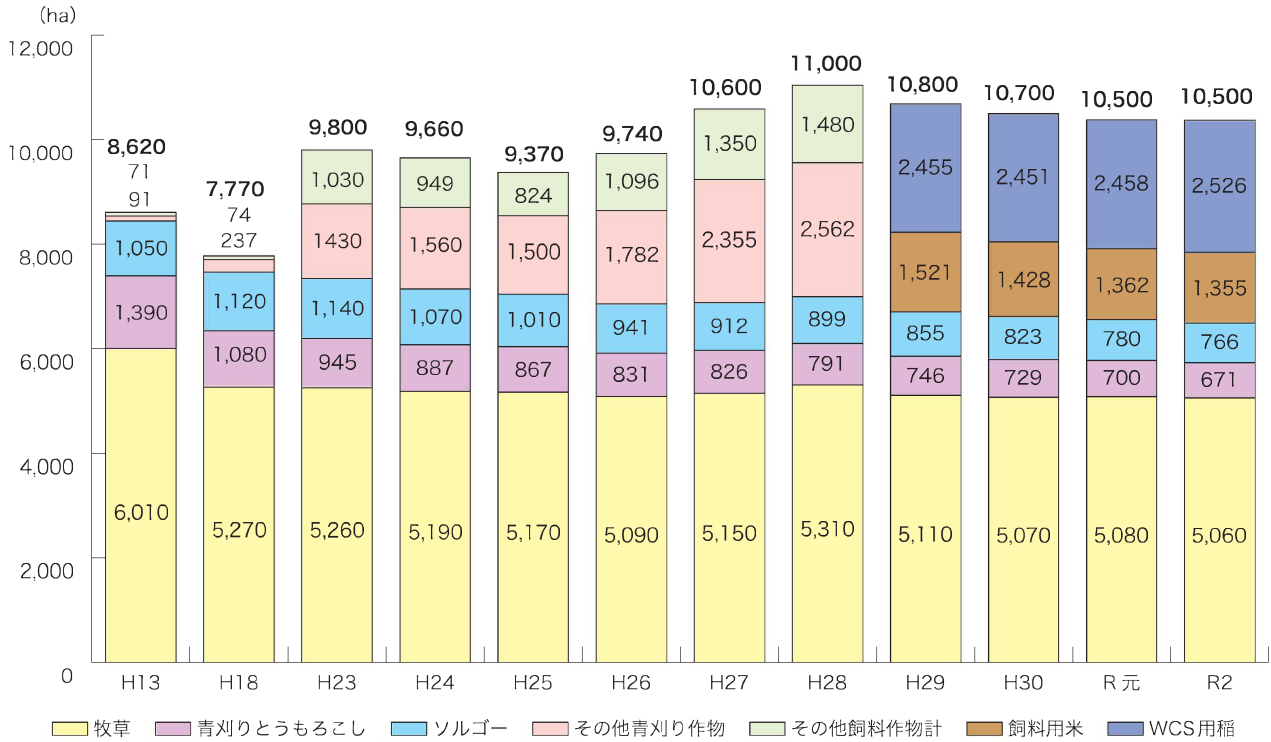
資料:農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注) 大分の畜産 2021 作成時点において、R2 年数値は全国数値の一部のみ公表されている。

Ⅲ 飼料

1 飼料作物作付状況

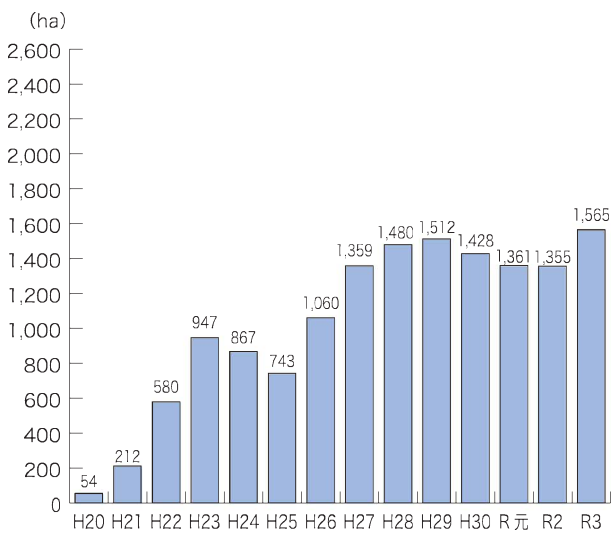
飼料作物作付面積の推移



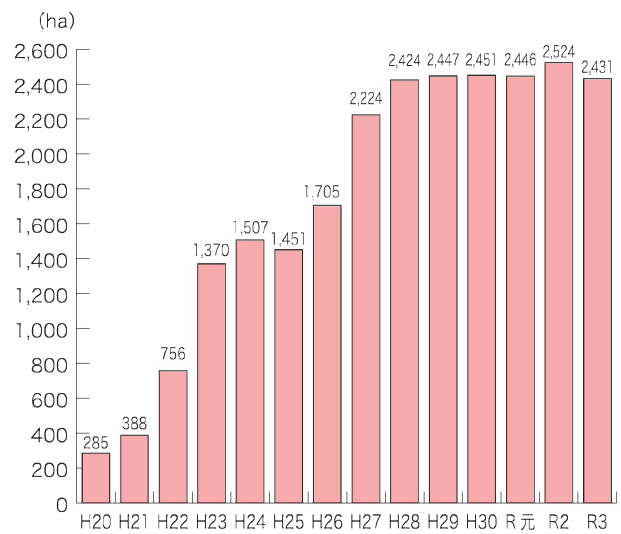
資料：農林水産省「面積調査」

(注1) H28までの調査項目「その他青刈り作物」「その他飼料作物計」は、H29から「飼料用米」「WCS用稲」に変更となっている。
 (注2) グラフ上部の数値は飼料作物計（牧草、青刈りとうもろこし、ソルゴーのほか、その他飼料作物（飼料用米等）を含めた飼料作物の合計）を示し、各項目の合計と必ずしも一致しない。

飼料用米の作付状況



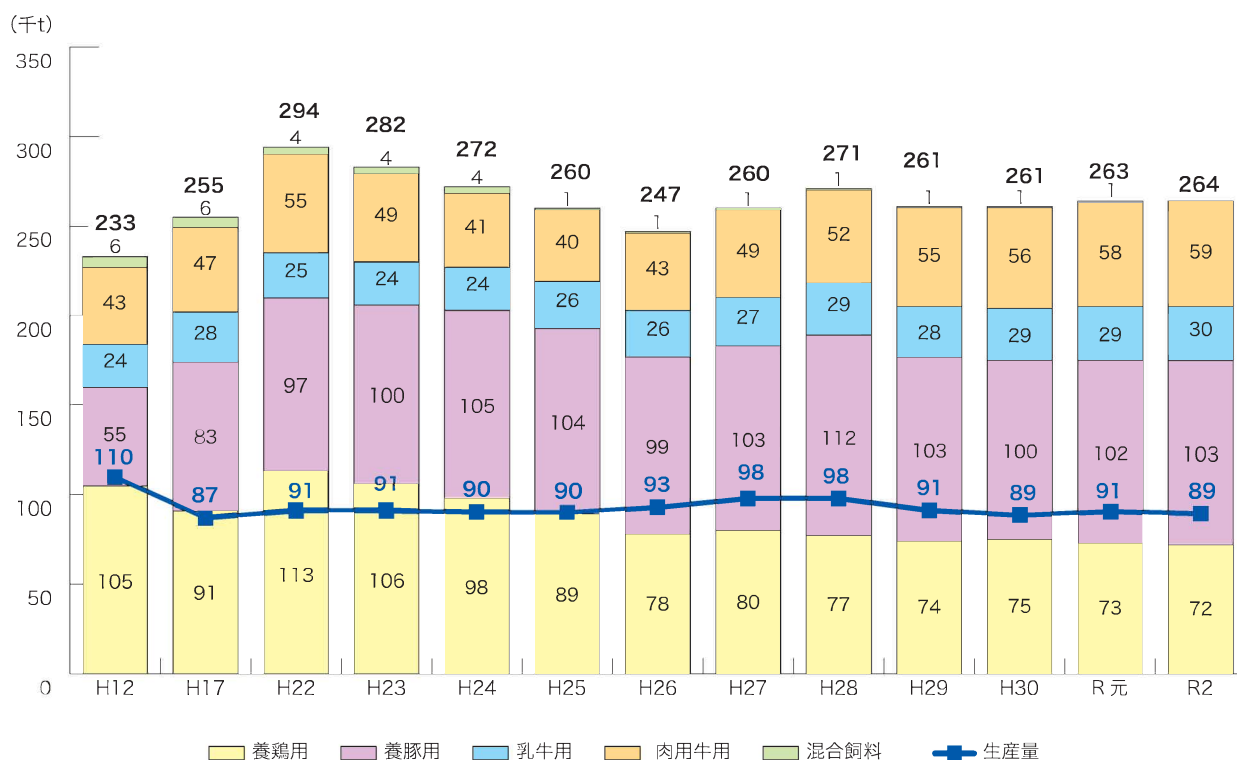
稲発酵粗飼料(WCS)の作付状況



資料：畜産技術室調べ

2 配合混合飼料

畜種別配合・混合飼料の県内生産量及び消費量の推移



資料：農林水産省「飼料月報」

(注1) 混合飼料：行政や流通の上から、ある特定成分の補給又は輸入関税の免税措置を受けられることを目的に製造される配合飼料の一種。

配合飼料：2種類以上の飼料原料を一定の割合で混合した物。我が国では一般に家畜・家きんの種類や飼料目的に応じて、必要な養分を十分含むように市販されているものが多い。

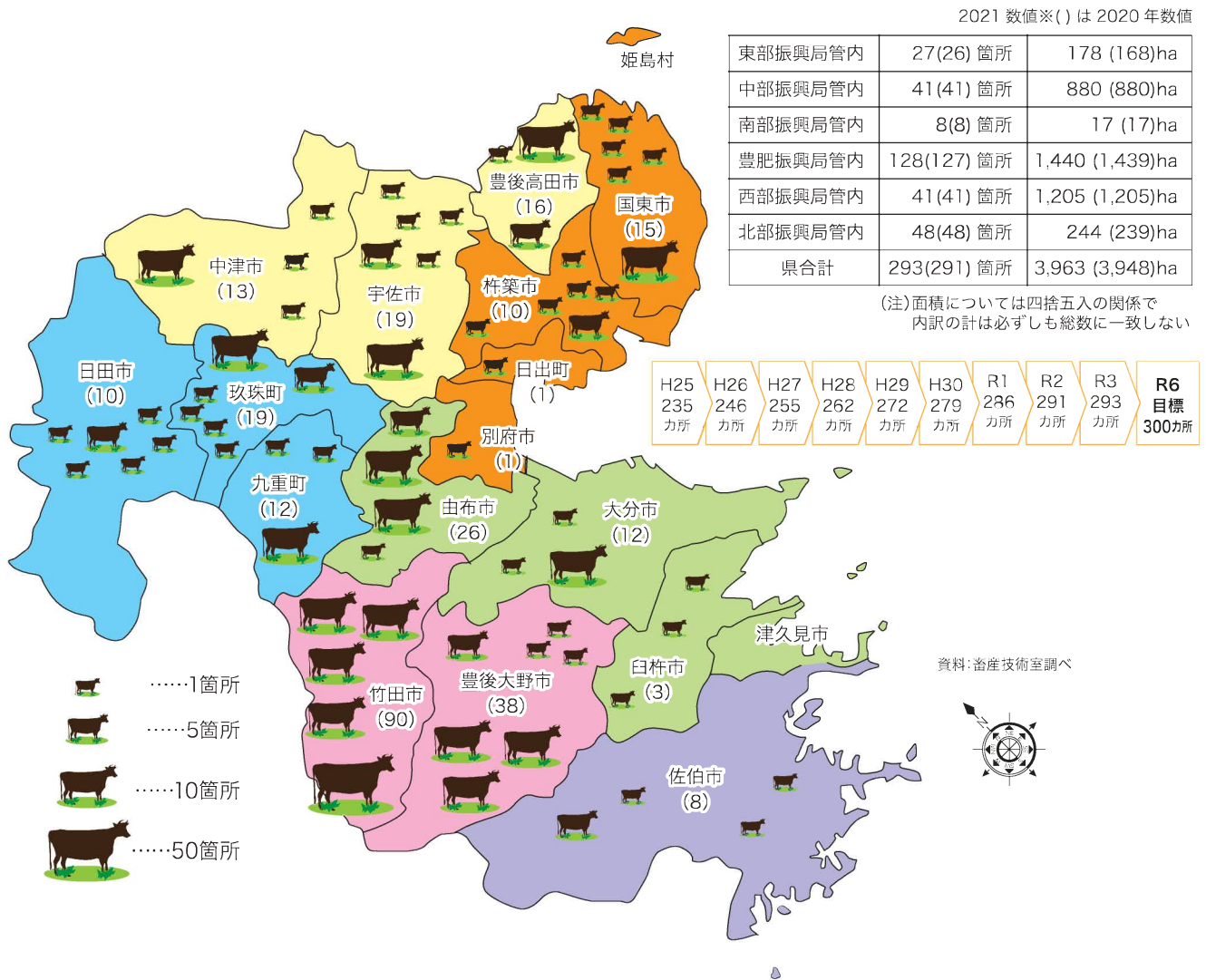
(注2) 四捨五入の関係で内訳の計は必ずしも総数に一致しない。



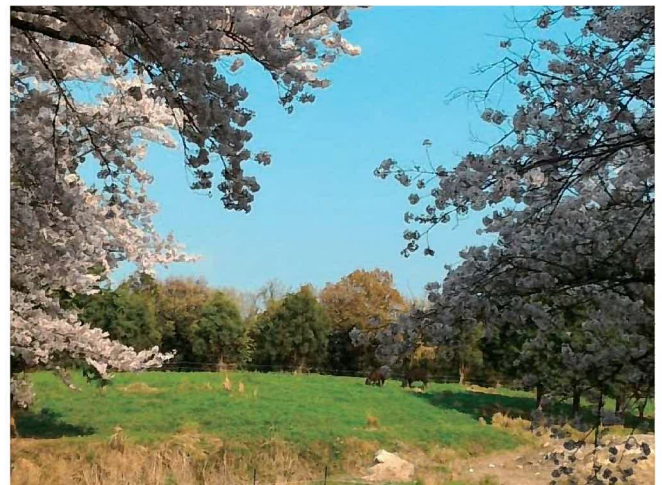
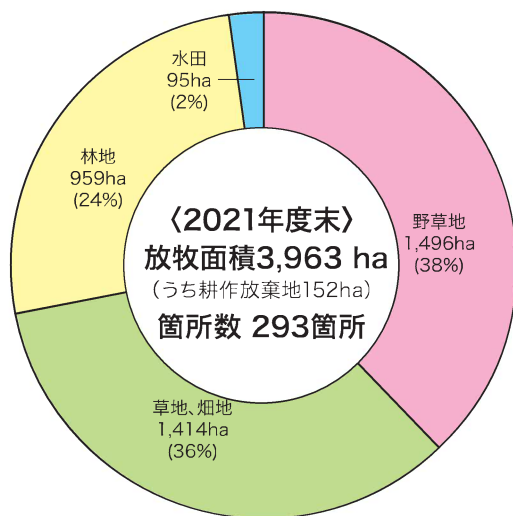
汎用収穫機を用いた飼料用トウモロコシの収穫(日田市)

3 放牧取組状況

(1) 大分県における「おおいた型放牧」分布図



(2) おおいた型放牧面積の地目別内訳



シバ型草地における親子周年放牧

IV 家畜衛生・畜産環境

1 監視伝染病の発生状況

(単位:頭・羽)

区分	監視伝染病																																					
	法定伝染病										届出伝染病																											
特定家畜伝染病	炭疽	結核	コブ病	馬伝染性貧血	流行性脳炎	スニールカ	ラセンモ	家畜サルモネラ	ふそ病	伝達性海綿状脳症(TSE)	アカバネ病	牛気管炎	牛伝染性リンパ腫	感アインウイルス症	イバラキ病	破傷風	気腫疽	ネオスポラ症	牛ウイルス性下痢	オースキー病	伝染性胃腸炎	豚流行性下痢	豚丹毒	サルモネラ症	マレック病	喉頭気管炎	ソイコチ	鶏痘	伝染性フア	悪性カタル熱	レプトスピラ症	PRRS	豚赤痢	チヨウ病				
畜種	鶏	牛	牛	馬	豚	鶏	鶏	豚	豚	羊	牛	牛	牛	牛	牛	牛	牛	牛	牛	豚	豚	豚	豚	牛豚	鶏	鶏	鶏	鶏	鶏	牛	犬	豚	豚	豚				
H10											11	1	11	4									9															
11											21		31	10									4	2	69	100												
12													20											2														
13													11											2														
14													24											8														
15												14	61										40	42	11													
16	1											3	54										150	127	48	2												
17												48												90	4													
18												48												83	5	9												
19									1		8		73											102	3	6										4		
20											2	1	53											98														
21											1		38						1					91	9													
22											2		40						1		3			156	8		6	100						2	7			
23	9											1	44											137	3									1				
24												1	56											69	1													
25													30							1				43	7			1								1		
26													39											28		8												
27													25						1				15	112	3													
28													31											242	2													
29													52											209	1	3												
30												8	47											28	10													
R元													46											20	1													
R2	1												43											21	2													
													50											20	8		9											

出典：農林水産省「監視伝染病の発生状況」より

※ H9 まで法定伝染病



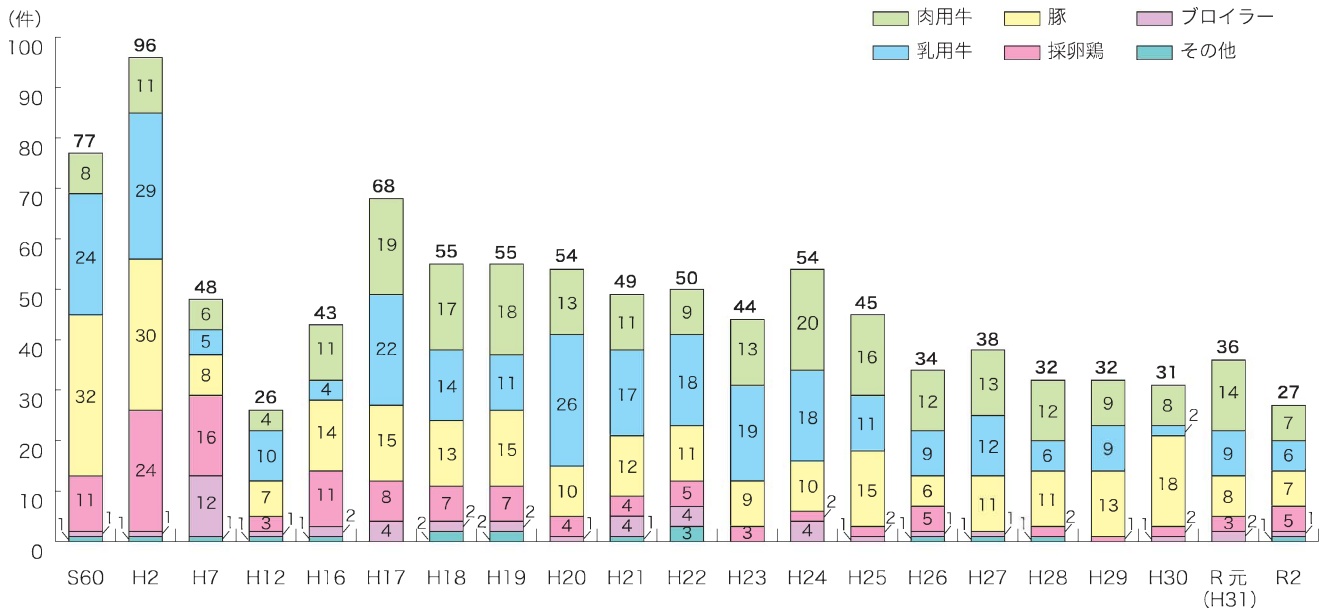
特定家畜伝染病防疫演習(災害対策本部)



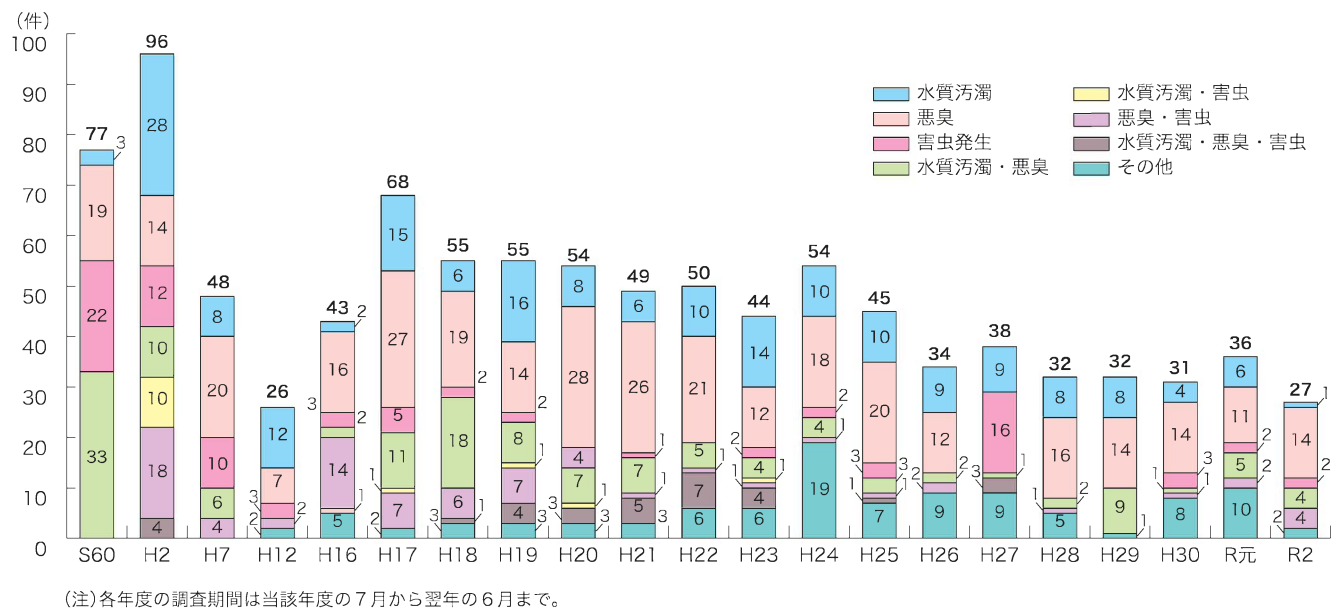
特定家畜伝染病防疫演習(捕鳥・殺処分)

2 環境汚染問題発生件数

(1) 畜種別苦情発生件数



(2) 種類別苦情発生件数



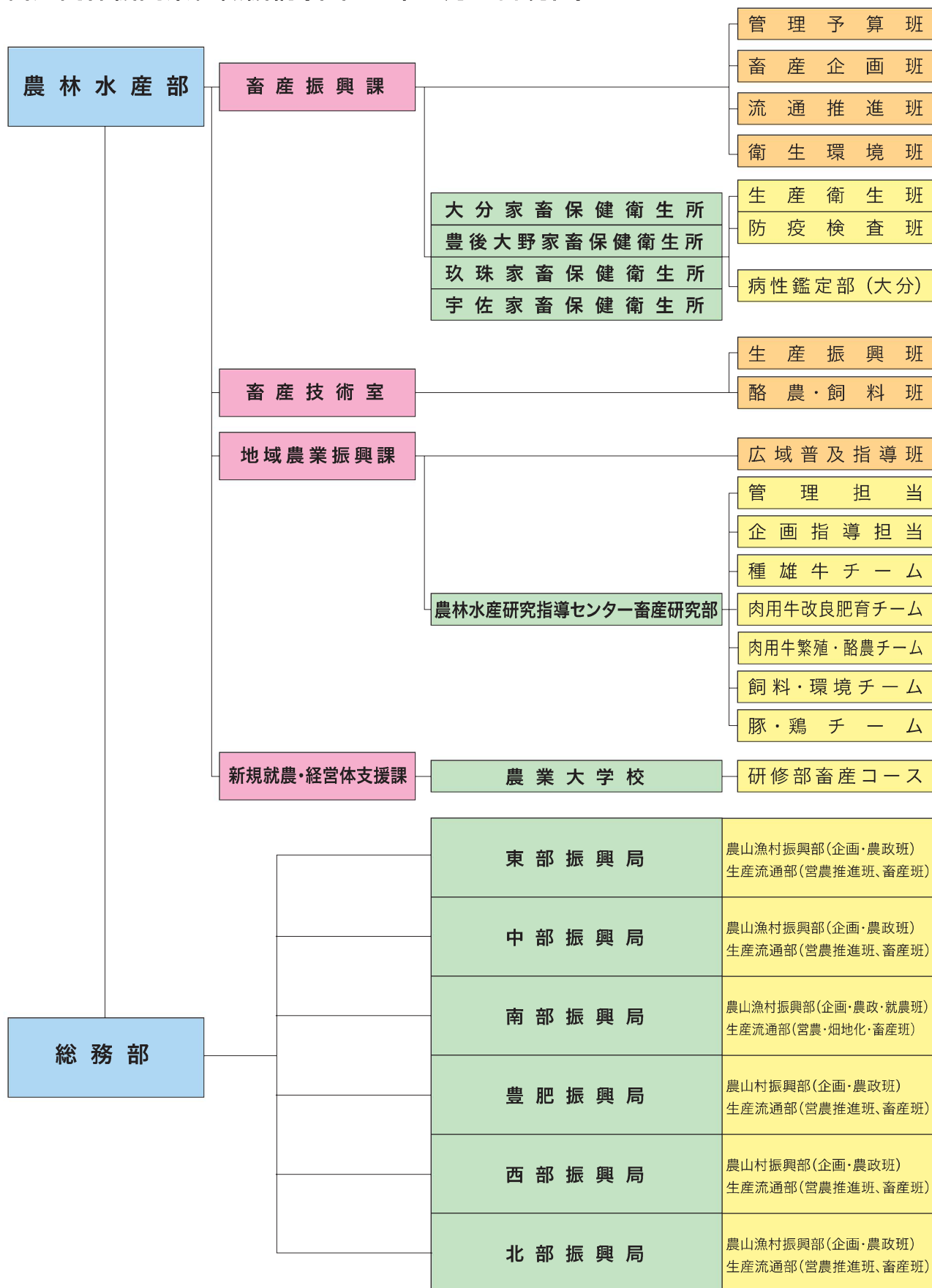
(資料 1)

畜産関係団体等一覧

名 称	代表者	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号
(公社)大分県畜産協会	会長 森 誠一	870-0844	大分市古国府6-4-1 (JA全農大分県本部別館2階)	097-545-6591	554-4049
(公社)大分県獣医師会	会長 立川 文雄	870-8501	大分市廻栖野3231-47 おおいた動物愛護管理 センター 管理棟2F	097-574-5211	574-5221
大分県農業共済組合	組合長理事 阿部 順治	870-0822	大分市大道町3-1-1	097-544-8110	544-8242
(一社)大分県配合飼料価格 安定基金協会	理事長 工藤 厚憲	870-0025	大分市顕徳町2-1-3 カーサ阿部203	097-534-2727	534-0991
大分県家畜人工授精師協会	会長 杵掛 義範	870-8501	大分市大手町3-1-1 (県庁畜産振興課内)	097-506-3678	506-1762
(公社)全国和牛登録協会 大分県支部	副支部長 長野 智幸	870-0844	大分市古国府6-4-1 (全農大分県本部別館2階)	097-574-8588	574-8258
大分県家畜商業協同組合	理事長 石田 和男	870-0844	大分市古国府6-4-1 (全農大分県本部別館2階)	097-574-8588	574-8258
(株)大分県畜産公社	代表取締役社長 壁村 雄吉	879-7305	豊後大野市犬飼町田原 1580-29	097-578-0290	578-0308
大分県食肉事業協同組合 連合会	会長 清田 浩徳	870-1121	大分市鴛野929-3	097-529-6544	529-6599
大分県酪農業協同組合	代表理事組合長 清末 健一	870-1201	大分市廻栖野3231	097-586-4222 (管理部)	586-4226
(一社)大分県酪農ヘルパー 協会	会長 清末 健一	870-1201	大分市廻栖野3231 (大分県酪内)	097-586-4222 (酪農部)	586-4226
大分県牛乳普及協会	会長 清末 健一	870-1201	大分市廻栖野3231 (大分県酪内)	097-586-4223	586-4226
(株)大分県酪食肉公社	代表取締役 安藤 康宣	870-0108	大分市大字三佐字新港 2405-2	097-521-4452	522-2743
(有)大分県酪農振興公社	代表取締役 本川 一喜	870-1201	大分市廻栖野3231 (大分県酪内)	097-586-4222	586-4226
大分県草地飼料協会	会長 土居 昌弘	870-8501	大分市大手町3-1-1 (県庁畜産技術室内)	097-506-3684	506-1762
大分県養豚協会	会長 工藤 厚憲	870-0844	大分市古国府6-4-1 (大分県畜産協会内)	097-545-6593	554-4049
大分県養鶏協会	会長 荒牧 洋一	870-0844	大分市古国府6-4-1 (大分県畜産協会内)	097-545-6593	554-4049
大分県養蜂組合	組合長 枝次 秀樹	879-5506	由布市挾間町挾間604	097-583-3307	547-7057
全国農業協同組合連合会 大分県本部	本部長 藤田 明弘	870-8635	大分市古国府6-4-1	097-544-0101	546-6840
大分県農業協同組合中央会	会長 壁村 雄吉	870-0044	大分市舞鶴町1-4-15 (大分県農業会館内)	097-538-6366	538-7125
大分県信用農業協同組合 連合会	代表理事理事長 垣迫 秀明	870-0044	大分市舞鶴町1-4-15 (大分県農業会館内)	097-538-6385	535-2746

(資料2)

畜産関係機関県組織機構(令和3年4月1日現在)



(資料3)

令和3年 畜産・流通関係の主な出来事	
月 日	内 容
4月1日～	大分空港におおいた和牛とおおいた冠地どりのコラボ看板掲出(～8月16日)[国東市](写真①)
4月5日	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会 肉牛区候補牛臨時市場 [竹田市：豊後豊肥家畜市場] (写真②)
4月17日	異業種から第三者継承で酪農経営に参入 [九重町] (写真③)
5月17日	県有種雄牛「松吹雪」号が歴代最高の現場後代検定成績を記録(オレイン酸割合本県歴代1位)
5月17日～	学校給食事業により「おおいた和牛」(172千食、11.8 t)、「おおいた冠地どり」(463千食、22.5 t)を給食に提供(～12月24日)[県内各小中学校]
6月17日	「おおいた和牛と県産食材を使った定番給食料理コンテスト」受賞校の決定 [豊後高田市]
6月30日	リーディングブランド発表3周年を記念し9月4日を「おおいた和牛の日」に制定(写真④)
7月9日	第1回大分らしい和牛肉生産流通検討委員会 キックオフ総会を開催[大分市：ホルトホール大分] (写真⑤)
8月17日	昨年に引き続き、歌舞伎俳優の中村獅童さんがおおいた和牛PR大使に就任 (写真⑥)
8月17日	「お店でお家で、おおいた和牛推し」SNS投稿キャンペーンを実施
8月17日	大分空港、羽田空港に中村獅童さんのおおいた和牛推し看板掲出 (写真⑦)
9月3日～5日	関西地区サポーターショップ合同イベント「1129祭り」実施(前期9店舗)[関西地区おおいた和牛サポーターショップ] (写真⑧)
9月4日～11日	「おおいた和牛の日」記念日登録イベントとして県内94の小売店で一斉にフェアを開催[県内各小売店] (写真⑨)
9月6日	「おおいた和牛と県産食材を使った定番給食料理コンテスト」出品料理を田北調理師専門学校が調理実演[大分市：田北調理師専門学校] (写真⑩)
9月10日	県有種雄牛「桜花久」号が現場後代検定去勢平均で好成绩(BMS、ロース芯面積、歩留基準で本県歴代1位)
9月14日～15日	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会 一年前調査会 [由布市・竹田市・玖珠郡] (写真⑪)
9月27日	大分県畜産デジタル推進協議会 設立総会(県内畜産分野における書類申請の電子化や情報提供のオンライン化に向けて畜産関係団体からなる協議会が発足)[大分市] (写真⑫)

令和3年 畜産・流通関係の主な出来事

月 日	内 容
9月30日～	県内セブン-イレブン 183 店舗における『厳選米おむすび 大分県産椎茸と牛肉のしぐれ煮 おおいた和牛使用』の販売（～10月31日）[県内各セブン-イレブン]（写真13）
10月1日～	「おおいた和牛と県産食材を使った定番給食料理コンテスト」出品料理写真を掲載したカレンダーを県内の小学校に配布 [県内各小学校]（写真14）
10月2日	大分県畜産共進会（肉牛の部）開催 [豊後大野市：(株)大分県畜産公社] 阿部竜一氏（杵築市）が農林水産省畜産局長賞、北崎敏文氏（豊後高田市）が九州農政局長賞を受賞（写真15）
10月15日	県内 37 のホテル・旅館で「おおいた和牛 至極の逸品料理フェア」実施（～11月14日）[県内]
10月15日～16日	大分県農林水産祭開催（畜産コーナーは 10 店舗が出展）[別府市：別府公園]（写真16）
10月20日	高病原性鳥インフルエンザの県内 2 ヶ所での同時発生を想定し、特定家畜伝染病防疫演習を実施 [竹田市・宇佐市]（写真17）
10月22日～	JR九州「特急ゆふいんの森」乗客向け弁当『おおいた和牛 「百年の恵み 牛華絢爛（ぎゅうかけんらん）」』の販売（写真18）
11月7日	JR九州と連携した和牛ツアーを開催 [豊肥振興局管内]（写真19）
11月26日～28日	関西地区サポーターショップ合同イベント「1129祭り」実施（後期 6 店舗）[関西地方サポーターショップ]
12月1日～	先進農家研修で新規就農予定者等が県内優良事例農家を視察（～12月上旬）[県内各地]（写真20）
12月9日	首都圏で生産者、卸業者とおおいた和牛PR実施 [東京都：品川駅・新橋駅]（写真21）
12月10日	秋の褒章で仲井光則氏（豊後高田市）に黄綬褒章を伝達 [大分市：大分県庁]
12月10日	メディア向け「おおいた和牛」PRイベント実施 [東京都]（写真22）
12月14日～16日	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会 調査会 [由布市・玖珠郡・宇佐市・中津市]
12月28日	酪農関係団体が知事に牛乳・乳製品を贈り、消費拡大を要請 [大分市：大分県庁]（写真23）

令和3年 畜産・流通関係の主な出来事(1~7月)



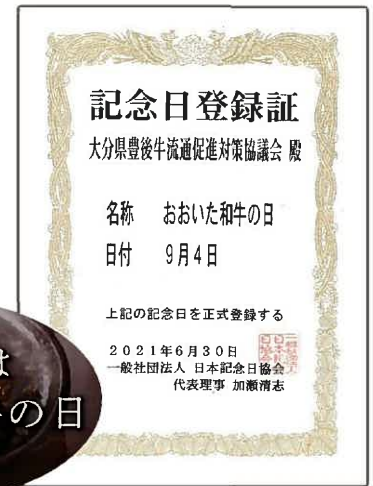
① 大分空港におおいた和牛とおおいた冠地どりのコラボ看板掲出(~8月16日)[国東市]



② 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会 肉牛区候補牛臨時市場 [竹田市:豊後豊肥家畜市場]



③ 異業種から第三者継承で酪農経営に参入[九重町]



④ リーディングブランド発表3周年を記念し9月4日を「おおいた和牛の日」に制定



⑤ 第1回大分らしい和牛肉生産流通検討委員会キックオフ総会を開催[大分市:ホルトホール大分]

令和3年 畜産・流通関係の主な出来事(8月～9月)



6 昨年に引き続き、歌舞伎俳優の中村獅童さんがおおいた和牛PR大使に就任



7 大分空港、羽田空港に中村獅童さんのおおいた和牛推し看板掲出



8 関西地区サポーターショップ合同イベント「1129祭り」実施(前期9店舗)[関西地区おおいた和牛サポーターショップ]



9 「おおいた和牛の日」記念日登録イベントとして県内94の小売店で一斉にフェアを開催[県内各小売店]



10 「おおいた和牛と県産食材を使った定番給食料理コンテスト」出品料理を田北調理師専門学校の学生が調理実演[大分市・田北調理師専門学校]

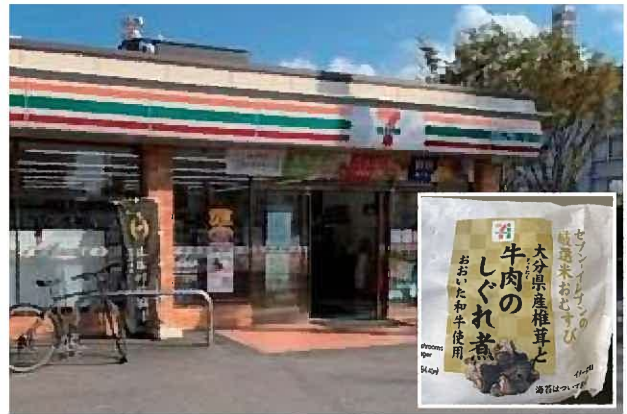


11 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会 一年前調査会[由布市・竹田市・玖珠郡]

令和3年 畜産・流通関係の主な出来事(9月~10月)



12 大分県畜産デジタル推進協議会 設立総会(県内畜産分野における書類申請の電子化や情報提供のオンライン化に向けて畜産関係団体からなる協議会が発足)[大分市]



13 県内セブン-イレブン183店舗における『厳選米 おむすび 大分県産椎茸と牛肉のしぐれ煮 おおいた和牛使用』の販売(~10月31日)[県内各セブン-イレブン]



14 「おおいた和牛と県産食材を使った定番給食料理コンテスト」出品料理写真を掲載したカレンダーを県内の小学校に配布[県内各小学校]



農林水産省畜産局長賞



九州農政局長賞



枝肉セリの様子をインターネット配信

15 大分県畜産共進会(肉牛の部)開催[豊後大野市:株大分県畜産公社]



16 大分県農林水産祭開催[別府市:別府公園]



17 高病原性鳥インフルエンザの県内2ヶ所での同時発生を想定し、特定家畜伝染病防疫演習を実施[竹田市・宇佐市]

令和3年 畜産・流通関係の主な出来事(11月~12月)



18 JR九州「特急ゆふいの森」乗客向け弁当『おおいと和牛「百年の恵み」牛華絢爛(ぎゅうかけらん)』の販売



19 JR九州と連携した和牛ツアーを開催 [豊肥振興局管内]



20 先進農家研修で新規就農予定者等が県内優良事例農家を視察(～12月上旬) [県内各地]



21 首都圏で生産者、卸業者とおおいと和牛PR実施 [東京都:品川駅・新橋駅]



22 メディア向け「おおいと和牛」PRイベント実施 [東京都]



23 酪農関係団体が知事に牛乳・乳製品を贈り、消費拡大を要請 [大分市:大分県庁]

(資料4)

令和3年度 現場後代検定合同調査会において

かよしらきよ

ゲノム選抜種雄牛「加代白清」産子が好成績!!

令和4年2月24日令和3年度現場後代検定合同調査会(プレ全共)が鹿児島県で開催されました。本県からはゲノム選抜された「加代白清」号の産子が3頭出品され、枝肉成績はA5-10,12,12と期待通りの好成績でした。また、枝肉重量も579 kg、554 kg、554 kgと県平均を遙かに上回る成績となり、質量兼備が証明されました。

子牛市場での評価も上々で、R4.2月市場の去勢の平均 DGは1.13 と発育も良好です。

種雄牛の紹介



生年月日:平成29年7月29日
登録番号:黒原6194
耳標番号:15546-6496-0
繁殖地:大分県由布市
母牛推定育種価:AAAAAA

血統

百合白清2-安平幸-勝忠平-金幸

期待育種価

HHHBHH

- ・母牛産子の肥育成績：A5-10、414kg (光照福)雌
A5-10、419kg (美国桜)雌
A5- 8、540kg (福美美)去
- ・祖母の産子肥育成績：A5-11、578kg (寿恵福)
A5-11、575kg (百合茂)
- ・良好な発育と品位を両立、繁殖雌牛の改良にも期待

合同調査会出品牛の成績



A5-10 (出品番号28)

枝肉重量 579 kg
 ロース芯面積 80 cm²
 歩留基準値 75 %
 MUFA予測値 63 %
 母牛血統 隆之国-安福久-平茂勝
 母牛育種価 CAACAA



A5-12 (出品番号29)

枝肉重量 554 kg
 ロース芯面積 81 cm²
 歩留基準値 75 %
 MUFA予測値 62 %
 母牛血統 勝忠平-神茂福-大船7
 母牛育種価 BBABBB



A5-12 (出品番号30)

枝肉重量 554 kg
 ロース芯面積 90 cm²
 歩留基準値 78 %
 MUFA予測値 53 %
 母牛血統 百合茂-安福久-勝忠平
 母牛育種価 AAACAA

大分の畜産物ブランド



おおいた和牛

幾度となく日本一に輝いてきた豊後牛の歴史が始まって百年目の節目に、新しい県産和牛ブランド「おおいた和牛」が誕生しました。「おおいた和牛」は、品質の高いおおいた豊後牛の中でも美味しさにこだわった農場で育てられた肉質4等級以上のものだけを選んだ逸品です。



選び抜かれた高級ブランド「おおいた和牛」

おおいた和牛の認定基準

おおいた豊後牛のうち

- 1 上位等級（肉質4等級以上）による品質確保
- 2 美味しさにこだわった生産農場による顔が見える牛づくり
- 3 美味しさにこだわった生産農場で取り組む美味しさの追求（米やビール粕などの給与）



米の恵み

飼料総量に対して10%以上の米を配合した飼料を肥育後期に与えて育った豚を対象に、脂肪中のオレイン酸含有率を測ります。オレイン酸を多く含んだ豚肉は、一般的な豚肉と比較して、甘みとクセのない香りが特長。また脂肪融点が低く舌触りもなめらかだといわれています。



おおいた冠地どり

日本初の烏骨鶏をかけあわせて生まれた「おおいた冠地どり」は肉質のやわらかさと、ずば抜けたうま味（イノシン酸 214.0mg/100g）を誇る価値のある大分県のブランド地鶏です。



豊のしゃも

肉質はシャモの素質を50%持つだけに脂肪が少なく、締りがあり、味はシャモ独特のコクにプラスしてうま味のある上質なものです。舌触りもなめらかだといわれています。



memo

A series of horizontal dotted lines for writing.



おおいた型放牧の風景（豊後高田市）

- ・ 大分の畜産2021
- ・ 令和4年3月発行



大分の畜産・大分県ホームページ
www.pref.oita.jp

過去の『大分の畜産』はこちら
<https://www.pref.oita.jp/soshiki/15450/oitanotikusan.html>